

米に関するマンスリーレポート (令和4年9月号)



9月9日は手巻き寿司の日

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html

目次（令和4年9月号）

特集

1 令和4年産水稻の8月15日現在における作柄概況

農林水産省(統計情報)HP

https://www.maff.go.jp/i/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#v2

特集-1

1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500^t以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000^t以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階+販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

1 民間在庫の推移

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/i/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況(前年同月対比)

在庫-4

Excel

(3) 令和3・4年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫-5

Excel

2 米の価格情報

相対(あいたい)取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000^t以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2~3銘柄(令和3年産米:118産地品種銘柄)について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

1 相対取引価格・数量

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/i/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格

価格-1

(2) 相対取引契約数量の推移

価格-2

(3) 相対取引価格・数量(令和3年産米、産地品種銘柄別、令和4年7月分)(速報)

価格-3

Excel

(4) 相対取引価格(月別・年産平均価格)(令和2・3年産米、産地品種銘柄別)(速報)

価格-5

Excel

2 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、令和4年8月分)

価格-7

米穀安定供給確保支援機構HP

<https://www.komenet.jp/>

3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の収穫が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間の玄米の仕入量が5,000トン以上の全国出荷団体等からの報告を産地別に取まとめたものです。例えば、契約数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを収穫前に契約し、あらかじめ販路を確保しているものといえ、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

1 事前契約の取組状況

農林水産省(農産)HP

<https://www.maff.go.jp/i/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 近年の事前契約数量の推移(平成26年産~令和4年産)

契約-1

(2) 令和3・4年産米の産地別事前契約の取組状況(令和4年7月末現在)(速報)

契約-2

Excel

2 令和3年産米の産地別契約・販売状況

契約-3

Excel

(累計、うるち米、令和4年7月末現在)(速報)

3 政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入札の結果(令和4年産)

契約-6

農林水産省(農産)HP

<http://www.maff.go.jp/i/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

4 消費の動向

- | | |
|--|------|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査)
米穀安定供給確保支援機構HP https://www.komenet.jp/ | 消費-1 |
| 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)
総務省統計局HP https://www.stat.go.jp/data/index.html | 消費-4 |
| 3 消費者物価指数の推移 | 消費-6 |
| 4 小売物価統計の推移 | 消費-7 |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向 | 消費-8 |
| 6 小売価格の推移(POSデータ) | 消費-9 |

5 輸出入の動向

- | | |
|---|--------|
| 1 コメ・コメ加工品の輸出実績 | |
| (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移 | 輸出入-1 |
| (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-2 |
| (3) コメの輸出数量の2021年の主な増加要因 | 輸出入-3 |
| (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-4 |
| (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-5 |
| (6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-6 |
| (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-7 |
| (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移 | 輸出入-8 |
| 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について | 輸出入-9 |
| 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)
農林水産省(農産)HP https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html | 輸出入-10 |
| 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和4年度) | 輸出入-11 |
| 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和3年度) | 輸出入-12 |
| 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和4年度) | 輸出入-13 |

6 主食用米以外の情報

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況 | |
| (1) 加工用米の生産量 | 主食外-1 |
| (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移 | 主食外-1 |
| (3) 令和3年産 都道府県別の生産状況 | 主食外-2 |
| 2 米加工品の状況 | |
| (1) 主な米加工品の生産状況 | 主食外-3 |
| (2) 令和元米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 主食外-4 |
| (3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移 | 主食外-5 |
| 3 酒造好適米の需給状況 | |
| (1) 日本酒の出荷状況 | 主食外-6 |
| (2) 日本酒原料米の使用状況 | 主食外-6 |
| (3) 酒造好適米の生産量 | 主食外-7 |
| (4) 酒造好適米の需要量 | 主食外-7 |

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。
また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

令和4年産水稻の8月15日現在における作柄概況




「やや良」が11都府県、「平年並み」が24道府県、「やや不良」が11県の見込み

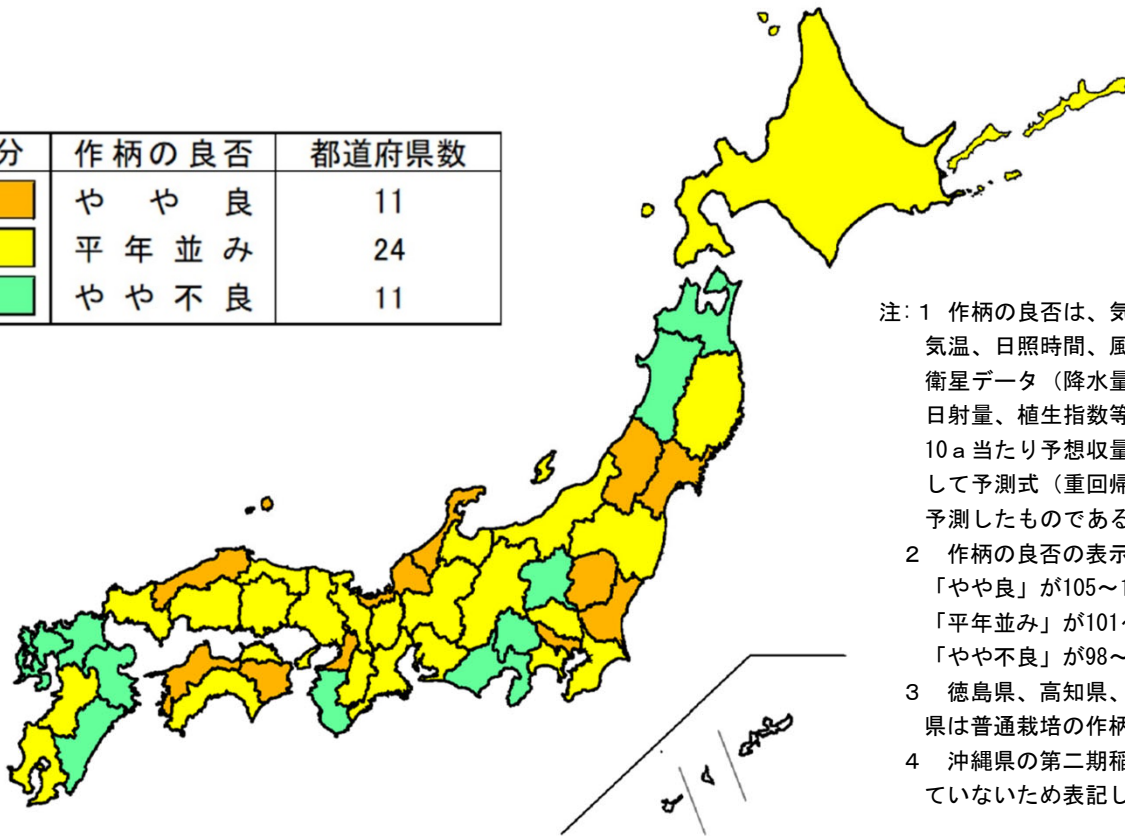
【作柄予測結果の概要】

気象データ(降水量、気温、日照時間、風速等)及び人工衛星データ(降水量、地表面温度、日射量、植生指数等)から作成される予測式(重回帰式)に基づき予測した令和4年産水稻の作柄は、「やや良」が11都府県、「平年並み」が24道府県、「やや不良」が11県と見込まれる。

これは、田植期以降、おおむね高温・多照で推移し、出穂期までの天候に恵まれた地域がある一方で、6月上旬の低温、日照不足や7月中旬及び8月上旬の大雨、日照不足等の影響が見込まれる地域もあるためである。

図 作柄の良否

区分	作柄の良否	都道府県数
	やや良	11
	平年並み	24
	やや不良	11



- 注: 1 作柄の良否は、気象データ(降水量、気温、日照時間、風速等)及び人工衛星データ(降水量、地表面温度、日射量、植生指数等)を説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式(重回帰式)を作成し、予測したものである。
- 2 作柄の良否の表示区分は、「やや良」が105~102%、「平年並み」が101~99%、「やや不良」が98~95%に相当する。
- 3 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は普通栽培の作柄の良否である。
- 4 沖縄県の第二期稲は田植終期に達していないため表記していない。

○ 作柄は、その後の気象が平年並みに推移するものとして予測を行ったものである。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

○ 令和4年産水稻の8月15日現在における作柄概況の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y2 】

(参考)

○ 令和4/5年の需給見通し

- 令和4年6月末民間在庫量217万トン（速報値）に、令和4年3月の基本指針で設定した生産量675万トンを加えた供給量の計は892万トン。この供給量から令和4/5年の需要見通し692万トンを差し引くと、令和5年6月末民間在庫量は200万トンと見通される。

(単位：万トン)

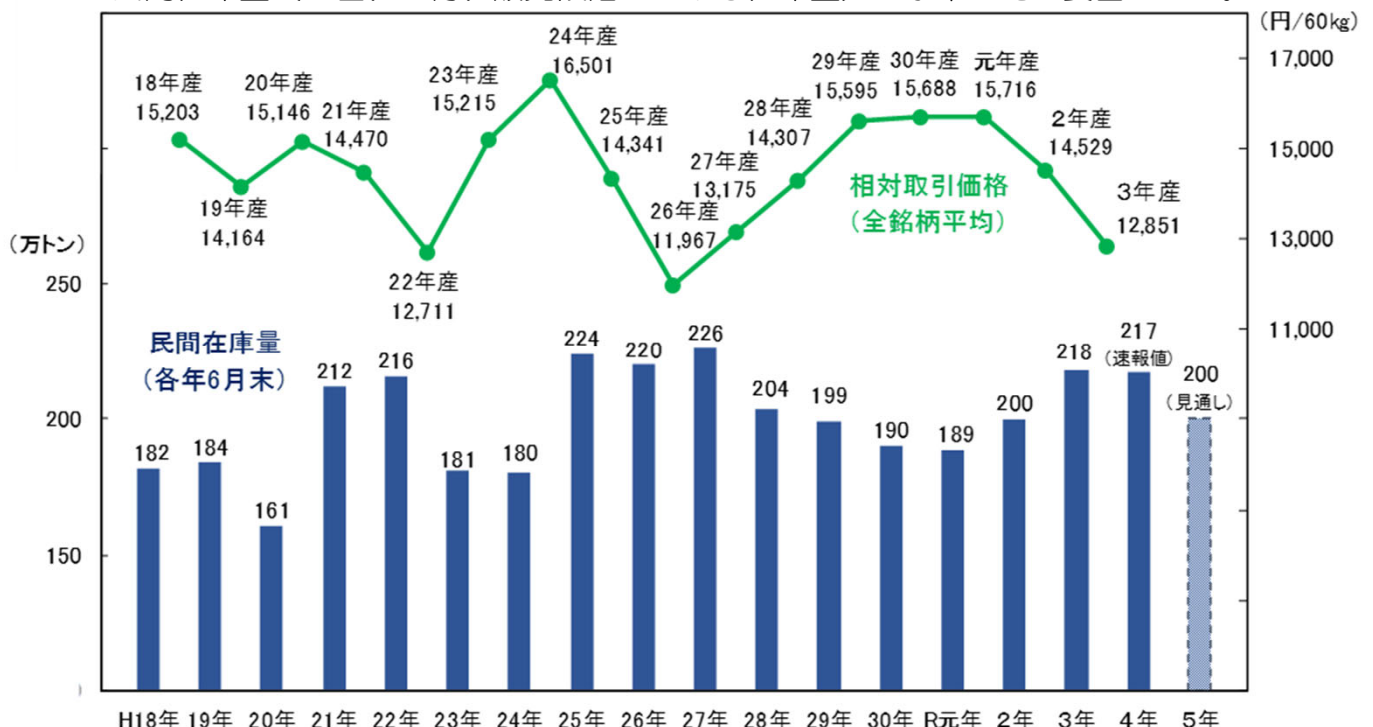
(令和2年産米のコロナ影響緩和特別対策(特別枠)を除いた場合の見通し)

令和 4 / 5 年	令和4年6月末民間在庫量	A	217	---▶ 208 <<9>>
	令和4年産主食用米等生産量	B	675	
	令和4/5年主食用米等供給量計	C = A + B	892	---▶ 883 <<9>>
	令和4/5年主食用米等需要量	D	692	
	令和5年6月末民間在庫量	E = C - D	200	---▶ 191 <<9>>

- 注1：令和4年産主食用米等生産量は、6月末時点の作付意向調査の結果（4.3万ha減）を基に試算すると、**平年作の場合673万トンとなる見込み。**
- 注2：令和4/5年主食用米等需要量は、過去のデータを用いてトレンドで算出した令和4/5年の1人当たり消費量（推計値）に、令和4年の人口（推計値）を乗じて算出した値であり、新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、変動する可能性がある。
- 注3：欄外の記載は、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む令和2年産米を除いた場合の見通しであり、<< >>書きは特別枠に係る取組数量。
- 注4：上記の需給見通しのほか、第4の2のSBS方式による輸入予定数量を最大とした数量が主食用等として流通する見通し。
- 注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 相対取引価格と民間在庫量の推移

- 相対取引価格は、その年々の需給状況により変動しているが、6月末における民間在庫量（生産、出荷、販売段階における在庫量）の水準もその要因の一つ。



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月（3年産は4年6月）までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

1 令和4年産水稻の都道府県別田植及び出穂の状況(8月15日現在)

都道府県	田植期					出穂期					出穂済面積割合	
	始期	最盛期	終期	最盛期の比較		始期	最盛期	終期	最盛期の比較		当年値	対平年差
				対平年差	対前年差				対平年差	対前年差		
	月日	月日	月日			月日	月日	月日			%	ポイント
北海道	5. 18	5. 23	5. 29	1日早	並み	7. 23	7. 28	8. 3	2日早	3日遅	100	0
青森	5. 13	5. 20	5. 28	並み	並み	7. 30	8. 3	8. 9	1日早	4日遅	100	0
岩手	5. 10	5. 17	5. 25	並み	並み	8. 1	8. 5	8. 12	1日遅	5日遅	100	0
宮城	5. 3	5. 11	5. 22	1日早	並み	7. 29	8. 3	8. 12	1日遅	4日遅	99	0
秋田	5. 12	5. 22	5. 30	1日早	並み	7. 29	8. 3	8. 10	並み	3日遅	100	0
山形	5. 12	5. 18	5. 26	1日早	1日早	8. 1	8. 5	8. 14	並み	3日遅	97	△ 2
福島	5. 8	5. 15	5. 26	2日早	1日早	8. 3	8. 10	...	2日遅	3日遅	94	△ 1
茨城	4. 27	5. 7	5. 25	1日遅	並み	7. 17	7. 28	8. 10	2日早	並み	99	1
栃木	5. 1	5. 7	6. 15	並み	並み	7. 25	7. 31	...	並み	1日遅	91	1
群馬	5. 21	6. 15	6. 29	1日遅	1日遅	8. 5	44	2
埼玉	4. 29	5. 22	6. 28	並み	並み	7. 23	8. 8	...	2日早	1日早	66	2
千葉	4. 15	4. 27	5. 11	1日早	2日遅	7. 9	7. 20	8. 2	2日早	並み	100	0
東京都	5. 25	6. 10	6. 26	並み	1日遅	8. 4	8. 13	...	並み	1日遅	58	△ 3
神奈川県	5. 15	6. 2	6. 12	並み	3日遅	8. 2	8. 10	...	1日早	並み	88	5
新潟	5. 4	5. 10	5. 24	1日早	1日早	7. 23	8. 4	8. 13	1日早	並み	98	0
富山	5. 1	5. 11	5. 23	1日早	1日早	7. 13	8. 1	8. 10	1日早	1日早	100	0
石川	4. 28	5. 5	5. 25	並み	並み	7. 14	7. 26	8. 5	3日早	2日早	100	0
福井	4. 30	5. 15	5. 24	1日早	並み	7. 10	7. 30	8. 10	2日早	2日早	100	2
山梨	5. 12	5. 28	6. 18	並み	1日遅	8. 1	8. 6	...	3日早	2日早	84	8
長野	5. 12	5. 22	6. 2	並み	並み	7. 28	8. 5	8. 15	2日早	1日早	97	2
岐阜	5. 2	5. 28	6. 11	並み	並み	7. 21	49	1
静岡県	4. 28	5. 20	6. 15	並み	並み	7. 17	8. 5	...	2日早	1日早	70	1
愛知県	5. 1	5. 24	6. 12	並み	並み	7. 22	44	0
三重	4. 18	5. 1	5. 19	並み	並み	7. 14	7. 22	8. 10	1日早	並み	97	△ 1
滋賀	5. 1	5. 9	5. 31	1日早	1日早	7. 22	7. 29	8. 14	2日早	1日早	95	0
京都	5. 5	5. 22	6. 8	1日早	1日早	7. 22	7. 31	...	1日早	並み	80	△ 4
大阪	5. 17	6. 8	6. 19	並み	並み	8. 1	27	0
兵庫	5. 12	6. 3	6. 15	1日早	1日早	7. 26	8. 9	...	1日早	並み	63	0
奈良	5. 6	6. 7	6. 14	1日早	1日早	7. 31	30	0
和歌山	5. 3	6. 5	6. 19	並み	並み	7. 20	8. 5	...	2日早	並み	81	△ 2
鳥取	5. 5	5. 23	6. 7	2日早	並み	7. 25	8. 6	...	1日早	2日早	83	1
島根	4. 30	5. 11	6. 2	3日早	並み	7. 17	7. 29	...	1日早	1日早	93	1
岡山	5. 11	6. 6	6. 22	2日早	並み	7. 31	39	△ 1
広島	4. 30	5. 19	6. 5	並み	並み	7. 22	8. 4	...	3日早	2日早	76	2
山口	5. 10	5. 31	6. 22	1日早	並み	7. 26	8. 7	...	3日早	4日早	64	3
徳島 (早期栽培)	4. 7	4. 15	5. 3	並み	1日遅	7. 6	7. 14	7. 23	1日早	2日早	100	0
(普通栽培)	4. 30	5. 22	6. 12	並み	1日遅	7. 16	7. 29	...	2日早	2日早	87	1
香川	4. 27	6. 15	6. 30	並み	1日遅	7. 20	42	1
愛媛	4. 25	6. 3	6. 22	1日遅	並み	7. 16	8. 12	...	2日早	3日早	60	3
高知 (早期栽培)	4. 3	4. 11	4. 21	1日早	並み	6. 21	7. 1	7. 15	1日早	並み	100	0
(普通栽培)	5. 17	5. 27	6. 11	並み	1日早	8. 12	29	1
福岡	5. 17	6. 16	6. 28	1日早	並み	7. 30	35	0
佐賀	5. 29	6. 20	6. 29	並み	1日遅	8. 1	27	2
長崎	4. 20	6. 14	6. 28	1日早	並み	7. 14	18	4
熊本	4. 22	6. 14	7. 3	1日早	並み	7. 13	24	0
大分	5. 15	6. 11	6. 27	2日早	2日早	7. 28	19	0
宮崎 (早期栽培)	3. 20	3. 27	4. 6	1日遅	2日遅	6. 18	6. 23	7. 1	2日早	2日早	100	0
(普通栽培)	5. 29	6. 14	6. 27	1日早	1日早	4	0
鹿児島 (早期栽培)	3. 25	4. 3	4. 15	並み	1日遅	6. 17	6. 23	7. 10	3日早	1日早	100	0
(普通栽培)	6. 11	6. 19	7. 2	2日早	1日早	0	0
沖縄 (第一期稲)	2. 11	3. 9	3. 20	1日遅	2日早	4. 29	5. 19	6. 11	3日早	1日早	100	0

注：1 田植期及び出穂期の始期、最盛期、終期とは、田植及び出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

2 出穂期の始期、最盛期及び終期の欄の「…」は、8月15日現在でそれぞれの期日に達していないことを示す。

3 出穂済面積割合の対平年差欄の「△」は、平年より少ないことを示す。

2 令和4年産水稻の作柄概況(8月15日現在)

区 分	作柄の良否 (平年比較)	区 分	作柄の良否 (平年比較)
北 海 道	平年並み	三 重	平年並み
青 森	やや不良	滋 賀	平年並み
岩 手	平年並み	京 都	平年並み
宮 城	やや良	大 阪	やや良
秋 田	やや不良	兵 庫	平年並み
山 形	やや良	奈 良	平年並み
福 島	平年並み	和 歌 山	やや不良
茨 城	やや良	鳥 取	平年並み
栃 木	やや良	島 根	やや良
群 馬	やや不良	岡 山	平年並み
埼 玉	平年並み	広 島	平年並み
千 葉	平年並み	山 口	平年並み
東 京	やや良	徳 島 (普通栽培)	やや良
神 奈 川	平年並み	香 川	平年並み
新 潟	平年並み	愛 媛	やや良
富 山	平年並み	高 知 (普通栽培)	平年並み
石 川	やや良	福 岡	やや不良
福 井	やや良	佐 賀	やや不良
山 梨	やや不良	長 崎	やや不良
長 野	平年並み	熊 本	平年並み
岐 阜	平年並み	大 分	やや不良
静 岡	やや不良	宮 崎 (普通栽培)	やや不良
愛 知	平年並み	鹿 児 島 (普通栽培)	平年並み

注：1 作柄の良否は、気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）を説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。

2 本表における平年比較の表示区分は、「やや良」が対平年比105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良」が98～95%に相当する。

3 令和4年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況(8月15日現在)

(1) 10 a 当たり予想収量

区 分	10 a 当 たり 予 想 収 量 ①	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
		最も多い 使用割合 の目幅 ②	10 a 当 たり 予 想 収 量 ③	10 a 当 たり 平 年 収 量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④
徳 島	kg 473	mm 1.80	kg 462	kg 453	102
高 知	485	1.80	474	471	101
宮 崎	502	1.80	490	470	104
鹿 児 島	464	1.80	454	448	101
沖 縄	349	1.80	343	357	96

- 注：1 ①10 a 当たり予想収量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
 2 ③10 a 当たり予想収量、④10 a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、②最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
 3 沖縄県は第一期稲である（(2)の統計表において同じ。）。

(2) 作柄概況及び刈取済面積割合

区 分	作柄概況（平年比較）				刈取済面積割合	
	穂数の多少	1穂当たり もみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否	当年値	対平年差
徳 島	平年並み	多 い	やや多い	やや不良	% 26	ポイント 15
高 知	やや多い	やや多い	やや多い	やや不良	81	△ 5
宮 崎	平年並み	多 い	多 い	やや不良	99	1
鹿 児 島	平年並み	やや多い	やや多い	やや不良	73	△ 7
沖 縄	平年並み	平年並み	平年並み	やや不良	100	0

- 注：1 本表における平年比較の表示区分は、「多い・良」が対平年比106%以上、「やや多い・やや良」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや少ない・やや不良」が98～95%に相当する。
 2 刈取済面積割合の対平年差欄の「△」は、平年より少ないことを示す。

1 米の民間在庫情報

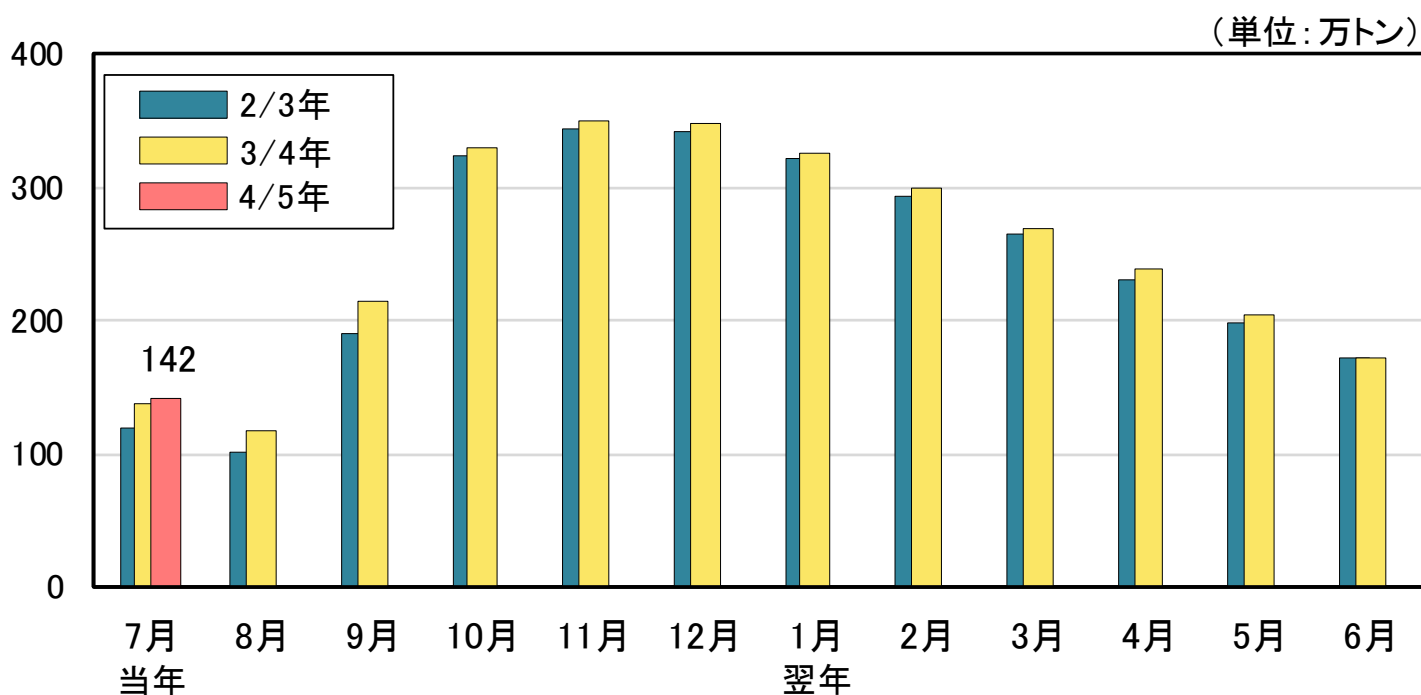
1 民間在庫の推移

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和4年7月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差+3万トンの142万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差+10万トンの115万トン、販売段階で▲6万トンの26万トンとなっている。

※ 産地別の在庫量は、「在庫-5」以降を参照。



【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
28/29年	114	93	177	314	338	329	306	282	248	212	177	141
対前年差	▲16	▲19	▲7	▲7	▲3	▲8	▲8	▲6	▲6	▲5	▲7	▲7
28年産米	1	14	122	267	299	299	284	264	233	201	167	135
1年古米(27年産)	104	72	48	38	30	22	16	12	9	7	5	4
29/30年	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
対前年差	▲6	▲5	▲22	▲30	▲22	▲18	▲18	▲18	▲13	▲11	▲10	▲6
29年産米	1	15	104	241	282	287	270	249	223	192	160	129
1年古米(28年産)	103	71	48	38	29	20	14	11	8	6	5	4
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142											
対前年差	+3											
4年産米	1											
1年古米(3年産)	124											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、

出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 期間については、4/5年であれば、令和4年7月～5年6月である。

5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
28/29年	89	70	145	261	284	276	260	236	201	170	142	112
対前年差	▲16	▲20	▲12	▲17	▲11	▲16	▲13	▲12	▲9	▲7	▲7	▲5
28年産米	1	11	108	239	268	265	252	230	197	167	139	111
1年古米(27年産)	84	56	35	19	14	9	6	5	3	2	2	1
29/30年	84	66	124	231	262	257	240	218	186	158	130	103
対前年差	▲4	▲4	▲21	▲30	▲23	▲19	▲20	▲18	▲14	▲13	▲12	▲9
29年産米	0	11	89	211	247	248	233	213	183	155	128	102
1年古米(28年産)	83	54	34	19	13	9	6	4	3	2	2	1
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	115											
対前年差	+10											
4年産米	0											
1年古米(3年産)	103											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
28/29年	25	24	32	53	53	53	46	45	47	42	35	29
対前年差	+1	+1	+5	+10	+8	+8	+5	+7	+3	+2	±0	▲2
28年産米	0	3	14	28	31	35	31	33	37	34	28	25
1年古米(27年産)	19	16	13	20	17	13	9	7	6	4	3	3
29/30年	23	22	31	52	54	54	48	45	48	44	37	31
対前年差	▲2	▲1	▲1	±0	+1	+1	+3	±0	+1	+2	+2	+2
29年産米	0	4	15	30	35	39	37	36	40	37	32	28
1年古米(28年産)	20	16	13	20	16	12	8	7	5	4	3	2
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26											
対前年差	▲6											
4年産米	0											
1年古米(3年産)	20											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（前年同月対比）

単位：千玄米トン

	3年	3年	4年	対前年	対前年	4年	対前月差	対前年	対前年
	6月	7月	6月	同月差	同月比	7月		同月差	同月比
	①	②	③	④=③-①	⑤=③/①	⑥	⑦=⑥-③	⑧=⑥-②	⑨=⑥/②
	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(千玄米トン)	(%)
北海道	200.4	160.3	196.0	▲ 4.5	▲ 2.2%	158.7	▲ 37.2	▲ 1.6	▲ 1.0%
青森	101.1	83.4	76.7	▲ 24.4	▲ 24.2%	63.7	▲ 12.9	▲ 19.6	▲ 23.5%
岩手	90.5	69.9	94.0	+ 3.5	+ 3.9%	80.5	▲ 13.5	+ 10.6	+ 15.2%
宮城	135.9	116.6	126.2	▲ 9.6	▲ 7.1%	112.7	▲ 13.5	▲ 3.9	▲ 3.3%
秋田	128.8	100.2	136.0	+ 7.2	+ 5.6%	107.1	▲ 28.9	+ 6.9	+ 6.9%
山形	109.7	89.1	107.3	▲ 2.4	▲ 2.2%	92.3	▲ 15.0	+ 3.2	+ 3.6%
福島	114.3	95.8	94.4	▲ 19.9	▲ 17.4%	81.0	▲ 13.4	▲ 14.9	▲ 15.5%
茨城	58.3	43.7	59.9	+ 1.6	+ 2.8%	48.2	▲ 11.7	+ 4.5	+ 10.4%
栃木	115.0	96.8	116.6	+ 1.6	+ 1.4%	100.2	▲ 16.4	+ 3.4	+ 3.6%
群馬	12.1	10.7	11.5	▲ 0.6	▲ 5.0%	10.9	▲ 0.6	+ 0.3	+ 2.3%
埼玉	21.2	17.5	19.3	▲ 1.9	▲ 8.8%	16.5	▲ 2.8	▲ 1.0	▲ 5.8%
千葉	47.1	35.8	30.1	▲ 17.0	▲ 36.2%	21.4	▲ 8.7	▲ 14.4	▲ 40.2%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.6	0.6	0.8	+ 0.1	+ 21.7%	0.7	▲ 0.1	+ 0.1	+ 26.8%
山梨	2.3	1.8	2.0	▲ 0.3	▲ 11.4%	1.7	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 5.5%
長野	39.7	32.0	38.2	▲ 1.5	▲ 3.8%	32.6	▲ 5.6	+ 0.6	+ 1.8%
静岡	4.5	2.9	5.7	+ 1.2	+ 26.6%	4.0	▲ 1.7	+ 1.1	+ 36.7%
新潟	125.2	88.3	106.9	▲ 18.2	▲ 14.6%	81.7	▲ 25.2	▲ 6.6	▲ 7.5%
富山	46.5	37.5	39.0	▲ 7.5	▲ 16.1%	33.1	▲ 5.9	▲ 4.3	▲ 11.6%
石川	31.8	22.6	31.9	+ 0.1	+ 0.3%	27.2	▲ 4.7	+ 4.6	+ 20.3%
福井	27.3	21.8	26.0	▲ 1.3	▲ 4.7%	22.0	▲ 4.0	+ 0.2	+ 0.7%
岐阜	13.9	12.1	17.3	+ 3.4	+ 24.5%	15.1	▲ 2.2	+ 3.0	+ 25.0%
愛知	15.6	12.2	16.6	+ 1.1	+ 6.8%	14.0	▲ 2.6	+ 1.8	+ 14.7%
三重	13.9	9.4	15.8	+ 1.9	+ 13.5%	11.0	▲ 4.8	+ 1.6	+ 16.8%
滋賀	29.0	22.6	29.5	+ 0.5	+ 1.7%	26.4	▲ 3.1	+ 3.8	+ 17.0%
京都	6.6	5.6	4.6	▲ 2.1	▲ 31.0%	3.5	▲ 1.1	▲ 2.2	▲ 38.6%
大阪	0.3	0.2	0.7	+ 0.4	+ 115.5%	0.6	▲ 0.1	+ 0.3	+ 142.3%
兵庫	23.3	18.8	22.9	▲ 0.4	▲ 1.7%	19.8	▲ 3.1	+ 1.0	+ 5.1%
奈良	3.5	2.9	5.2	+ 1.7	+ 48.3%	4.4	▲ 0.7	+ 1.6	+ 54.4%
和歌山	0.6	0.5	0.9	+ 0.3	+ 44.8%	0.8	▲ 0.1	+ 0.3	+ 54.5%
鳥取	17.0	12.5	18.0	+ 1.0	+ 6.1%	14.0	▲ 4.1	+ 1.5	+ 11.8%
島根	12.9	9.8	15.0	+ 2.1	+ 15.9%	11.8	▲ 3.1	+ 2.0	+ 20.9%
岡山	24.9	19.5	23.8	▲ 1.1	▲ 4.6%	20.7	▲ 3.1	+ 1.2	+ 6.1%
広島	16.6	13.3	20.5	+ 3.9	+ 23.2%	17.6	▲ 2.9	+ 4.2	+ 31.8%
山口	7.8	5.7	18.9	+ 11.1	+ 143.2%	16.6	▲ 2.4	+ 10.8	+ 189.1%
徳島	4.7	3.9	3.5	▲ 1.2	▲ 25.1%	2.8	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 27.3%
香川	9.5	7.7	10.1	+ 0.6	+ 5.9%	8.6	▲ 1.4	+ 0.9	+ 12.0%
愛媛	3.7	2.7	6.0	+ 2.3	+ 60.9%	5.0	▲ 1.0	+ 2.3	+ 85.6%
高知	3.2	2.5	4.1	+ 0.9	+ 29.4%	3.6	▲ 0.5	+ 1.1	+ 45.2%
福岡	18.6	13.8	35.4	+ 16.8	+ 90.4%	28.7	▲ 6.7	+ 14.9	+ 107.8%
佐賀	11.8	9.1	20.5	+ 8.7	+ 73.6%	18.1	▲ 2.4	+ 9.0	+ 99.5%
長崎	3.1	2.3	6.2	+ 3.1	+ 100.6%	5.5	▲ 0.7	+ 3.2	+ 135.5%
熊本	21.3	16.3	25.4	+ 4.1	+ 19.1%	20.9	▲ 4.5	+ 4.5	+ 27.6%
大分	5.5	4.3	11.4	+ 5.9	+ 107.1%	9.8	▲ 1.6	+ 5.5	+ 128.2%
宮崎	3.5	5.3	7.8	+ 4.3	+ 124.7%	10.7	2.9	+ 5.4	+ 100.5%
鹿児島	9.7	8.4	13.5	+ 3.8	+ 39.7%	12.8	▲ 0.7	+ 4.4	+ 52.3%
沖縄	0.4	0.6	0.4	+ 0.0	+ 3.4%	0.7	0.2	+ 0.0	+ 6.8%
全国	173万ト	138万ト	172万ト	▲ 1万ト	▲ 0.8%	142万ト	▲ 30万ト	+ 3万ト	+ 2.5%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(3) 令和3・4年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	出荷+販売段階	158.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	139.1					
	出荷段階	134.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	118.2					
	販売段階	24.1					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	20.9					
青森	出荷+販売段階	63.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	50.1					
	出荷段階	53.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	40.5					
	販売段階	10.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	9.6					
岩手	出荷+販売段階	80.5					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	76.4					
	出荷段階	72.9					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	69.6					
	販売段階	7.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	6.8					
宮城	出荷+販売段階	112.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	97.8					
	出荷段階	98.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	85.7					
	販売段階	14.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	12.1					
秋田	出荷+販売段階	107.1					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	92.9					
	出荷段階	92.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	80.8					
	販売段階	15.1					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	12.1					

（山形から埼玉）

（単位：千玄米トン）

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
山形	出荷+販売段階	92.3					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	88.4					
	出荷段階	81.2					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	79.2					
	販売段階	11.1					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	9.2					
福島	出荷+販売段階	81.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	75.0					
	出荷段階	61.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	57.5					
	販売段階	19.2					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	17.5					
茨城	出荷+販売段階	48.2					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	39.2					
	出荷段階	34.9					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	27.2					
	販売段階	13.3					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	11.9					
栃木	出荷+販売段階	100.2					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	80.1					
	出荷段階	83.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	65.9					
	販売段階	16.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	14.2					
群馬	出荷+販売段階	10.9					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	8.3					
	出荷段階	9.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	7.0					
	販売段階	1.9					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	1.3					
埼玉	出荷+販売段階	16.5					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	13.6					
	出荷段階	14.2					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	11.4					
	販売段階	2.3					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	2.2					

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(千葉から静岡)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	
千葉	出荷+販売段階	21.4						
	4年産米	0.0						
	1年古米(3年産)	9.1						
	出荷段階	13.2						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	5.3						
	販売段階	8.2						
	4年産米	0.0						
	1年古米(3年産)	3.8						
	東京	出荷+販売段階	0.0					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	0.0					
出荷段階								
4年産米								
1年古米(3年産)								
販売段階		0.0						
4年産米								
1年古米(3年産)		0.0						
神奈川		出荷+販売段階	0.7					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	0.7					
	出荷段階	0.6						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	0.6						
	販売段階	0.1						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	0.1						
	山梨	出荷+販売段階	1.7					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	1.7					
出荷段階		1.4						
4年産米								
1年古米(3年産)		1.4						
販売段階		0.3						
4年産米								
1年古米(3年産)		0.3						
長野		出荷+販売段階	32.6					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	32.0					
	出荷段階	29.2						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	29.0						
	販売段階	3.4						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	3.0						
	静岡	出荷+販売段階	4.0					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	4.0					
出荷段階		1.0						
4年産米								
1年古米(3年産)		1.0						
販売段階		3.0						
4年産米								
1年古米(3年産)		3.0						

(新潟から愛知)

(単位:千玄トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新潟	出荷+販売段階	81.7						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	74.0						
	出荷段階	62.7						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	57.3						
	販売段階	19.0						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	16.6						
	富山	出荷+販売段階	33.1					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	31.5					
出荷段階		25.8						
4年産米								
1年古米(3年産)		25.6						
販売段階		7.4						
4年産米								
1年古米(3年産)		5.8						
石川		出荷+販売段階	27.2					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	24.5					
	出荷段階	22.2						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	20.1						
	販売段階	5.0						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	4.5						
	福井	出荷+販売段階	22.0					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	18.0					
出荷段階		17.4						
4年産米								
1年古米(3年産)		15.0						
販売段階		4.6						
4年産米								
1年古米(3年産)		2.9						
岐阜		出荷+販売段階	15.1					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	13.2					
	出荷段階	10.5						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	9.9						
	販売段階	4.6						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	3.3						
	愛知	出荷+販売段階	14.0					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	13.4					
出荷段階		11.5						
4年産米								
1年古米(3年産)		11.2						
販売段階		2.5						
4年産米								
1年古米(3年産)		2.2						

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(三重から奈良)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
三重	出荷+販売段階	11.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	8.9					
	出荷段階	8.3					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	6.9					
	販売段階	2.7					
	4年産米						
1年古米(3年産)	1.9						
滋賀	出荷+販売段階	26.4					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	24.9					
	出荷段階	22.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	21.2					
	販売段階	4.3					
	4年産米						
1年古米(3年産)	3.7						
京都	出荷+販売段階	3.5					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	3.3					
	出荷段階	2.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	2.8					
	販売段階	0.6					
	4年産米						
1年古米(3年産)	0.5						
大阪	出荷+販売段階	0.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	0.6					
	出荷段階	0.5					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	0.5					
	販売段階	0.0					
	4年産米						
1年古米(3年産)	0.0						
兵庫	出荷+販売段階	19.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	18.5					
	出荷段階	17.1					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	16.0					
	販売段階	2.7					
	4年産米						
1年古米(3年産)	2.4						
奈良	出荷+販売段階	4.4					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	4.2					
	出荷段階	3.5					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	3.5					
	販売段階	1.0					
	4年産米						
1年古米(3年産)	0.8						

(和歌山から山口)

(単位:千玄トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
和歌山	出荷+販売段階	0.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	0.6					
	出荷段階						
	4年産米						
	1年古米(3年産)						
	販売段階	0.8					
	4年産米						
1年古米(3年産)	0.6						
鳥取	出荷+販売段階	14.0					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	12.9					
	出荷段階	12.4					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	12.0					
	販売段階	1.6					
	4年産米						
1年古米(3年産)	0.9						
島根	出荷+販売段階	11.8					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	11.0					
	出荷段階	9.4					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	9.2					
	販売段階	2.4					
	4年産米						
1年古米(3年産)	1.8						
岡山	出荷+販売段階	20.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	20.1					
	出荷段階	16.7					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	16.4					
	販売段階	4.0					
	4年産米						
1年古米(3年産)	3.7						
広島	出荷+販売段階	17.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	15.6					
	出荷段階	11.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	11.4					
	販売段階	6.0					
	4年産米						
1年古米(3年産)	4.2						
山口	出荷+販売段階	16.6					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	16.5					
	出荷段階	15.3					
	4年産米						
	1年古米(3年産)	15.3					
	販売段階	1.3					
	4年産米						
1年古米(3年産)	1.2						

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

在庫-7

(徳島から佐賀)

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	
徳島	出荷+販売段階	2.8						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	2.1						
	出荷段階	1.3						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	1.2						
	販売段階	1.5						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	0.9						
	香川	出荷+販売段階	8.6					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	8.3					
出荷段階		7.4						
4年産米								
1年古米(3年産)		7.2						
販売段階		1.2						
4年産米								
1年古米(3年産)		1.0						
愛媛		出荷+販売段階	5.0					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	4.9					
	出荷段階	4.6						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	4.6						
	販売段階	0.4						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	0.3						
	高知	出荷+販売段階	3.6					
		4年産米	0.4					
		1年古米(3年産)	2.7					
出荷段階		0.6						
4年産米		0.2						
1年古米(3年産)		0.4						
販売段階		3.0						
4年産米		0.2						
1年古米(3年産)		2.2						
福岡		出荷+販売段階	28.7					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	28.4					
	出荷段階	26.0						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	25.9						
	販売段階	2.7						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	2.4						
	佐賀	出荷+販売段階	18.1					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	18.1					
出荷段階		17.2						
4年産米								
1年古米(3年産)		17.2						
販売段階		0.9						
4年産米								
1年古米(3年産)		0.9						

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	
長崎	出荷+販売段階	5.5						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	5.5						
	出荷段階	5.2						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	5.2						
	販売段階	0.3						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	0.3						
	熊本	出荷+販売段階	20.9					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	19.5					
出荷段階		16.6						
4年産米								
1年古米(3年産)		16.2						
販売段階		4.3						
4年産米								
1年古米(3年産)		3.3						
大分		出荷+販売段階	9.8					
		4年産米						
		1年古米(3年産)	9.7					
	出荷段階	6.9						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	6.9						
	販売段階	2.8						
	4年産米							
	1年古米(3年産)	2.8						
	宮崎	出荷+販売段階	10.7					
		4年産米	4.0					
		1年古米(3年産)	6.6					
出荷段階		6.8						
4年産米		2.5						
1年古米(3年産)		4.3						
販売段階		3.9						
4年産米		1.5						
1年古米(3年産)		2.3						
鹿児島		出荷+販売段階	12.8					
		4年産米	0.7					
		1年古米(3年産)	9.6					
	出荷段階	9.0						
	4年産米	0.2						
	1年古米(3年産)	7.6						
	販売段階	3.8						
	4年産米	0.4						
	1年古米(3年産)	2.0						
	沖縄	出荷+販売段階	0.7					
		4年産米	0.7					
		1年古米(3年産)	0.0					
出荷段階		0.4						
4年産米		0.4						
1年古米(3年産)		0.0						
販売段階		0.3						
4年産米		0.3						
1年古米(3年産)		0.0						

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

2 米の価格情報

1 相対取引価格・数量

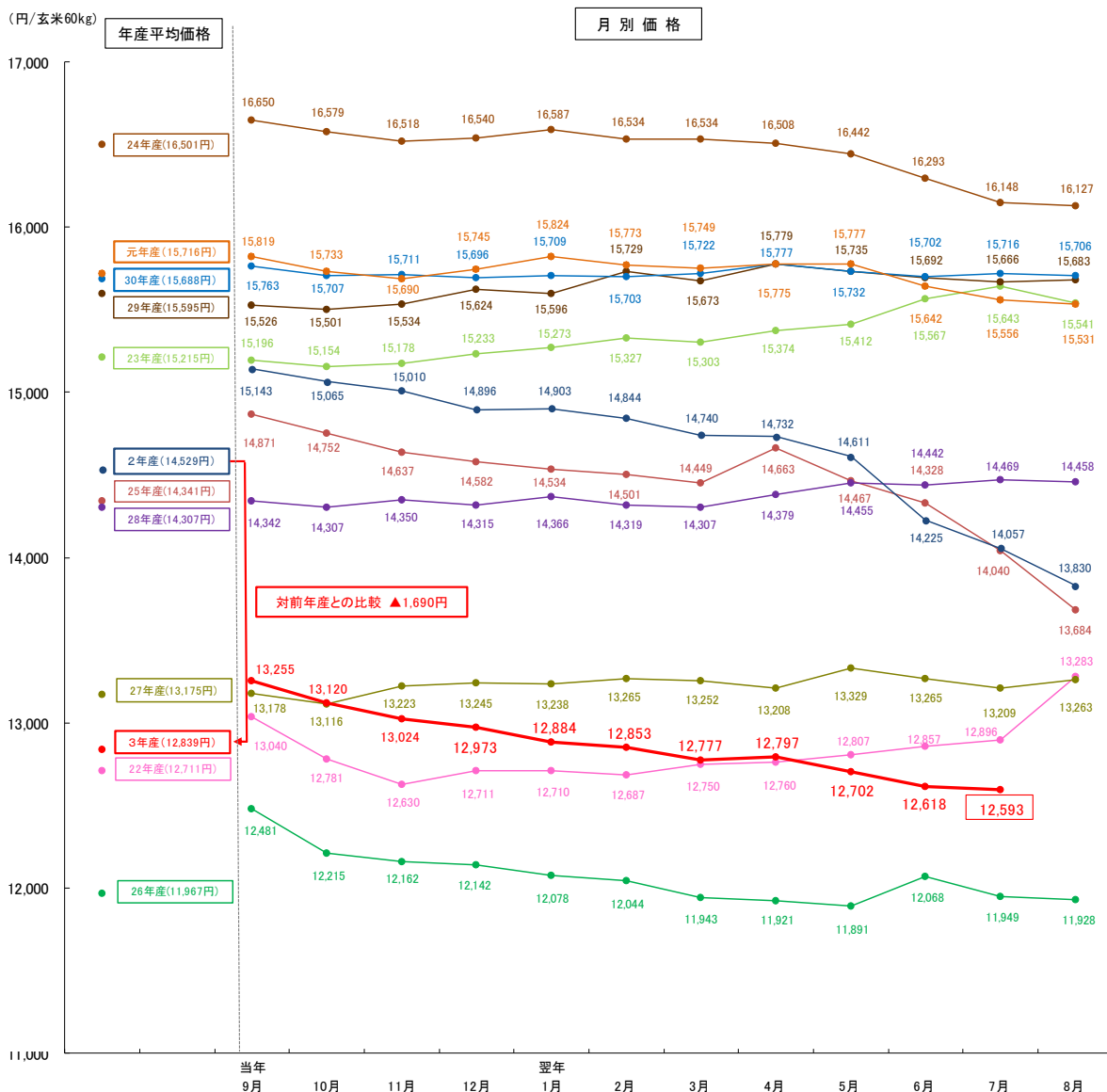
相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 年産別の相対取引価格

- 令和3年産米の令和4年7月の相対取引価格は、全銘柄平均で前月差▲25円の12,593円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は前年産▲1,690円の12,839円/60kgとなったところ。

産地銘柄ごとの価格は、「価格-3」以降を参照。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

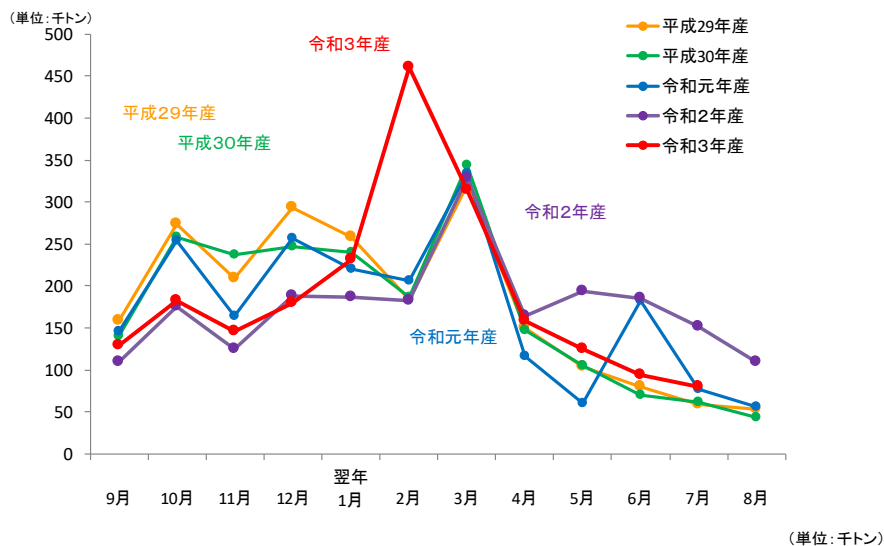
3 グラフの左側は年産別の平均価格（注4）、グラフの右側は月別の価格である。

4 平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（3年産は令和4年7月）までの通年平均価格（2年産以前は確定値、3年産は速報値。確定値は月毎の速報値公表後の修正を反映させたものである）。

(2) 相対取引契約数量の推移

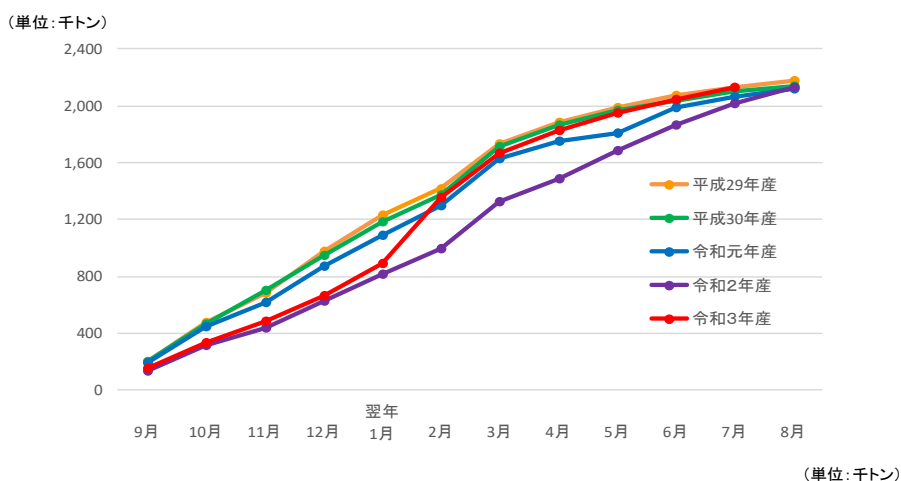
- 令和3年産米の令和4年7月の相対取引契約数量は、7.9万トンとなり、出回りからの取引数量は前年同期比+10.7万トンの212.6万トンとなったところ。

① 相対取引契約の月別数量



年産	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
平成29年産	158	273	209	293	258	183	320	150	103	79	59	53	2,241
平成30年産	140	258	236	247	240	187	343	147	105	70	61	44	2,193
令和元年産	145	254	164	257	221	207	334	117	61	183	76	55	2,191
令和2年産	110	175	125	188	187	183	328	164	194	185	152	109	2,267
令和3年産	129	182	146	179	231	461	314	159	125	94	79		

② 相対取引契約の月末累積数量



年産	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
平成29年産	201	474	683	975	1,234	1,417	1,737	1,887	1,990	2,070	2,128	2,181	2,241
平成30年産	204	461	698	945	1,184	1,372	1,715	1,862	1,967	2,036	2,097	2,141	2,193
令和元年産	195	450	614	870	1,091	1,298	1,631	1,748	1,809	1,991	2,068	2,123	2,191
令和2年産	138	314	438	627	814	997	1,325	1,489	1,683	1,867	2,019	2,128	2,267
令和3年産	155	337	483	663	894	1,354	1,669	1,828	1,953	2,047	2,126		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 相対取引数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計であり、契約後の契約変更等を含む（3年産は速報値）。

3 相対取引数量の合計欄は、出回りから生産年の翌年10月（3年産は令和4年7月）までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

(3) 相対取引価格・数量（令和3年産米、産地品種銘柄別、令和4年7月分）（速報）

相対取引価格・数量（北海道から三重まで）

相対取引価格・数量（北海道から三重まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	3年産米 令和4年7月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	3年産米 (4年6月)	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	2年産米 (3年7月)	3年産米 出回り～ 4年7月	2年産米 出回り～ 3年10月	対前年 同月比 ⑦/⑧	3年産米 (4年6月)	対前月比 ②/⑤	対前年 同月比 ②/⑥	2年産米 (3年7月)	3年産米 出回り～ 4年7月	2年産米 出回り～ 3年7月	対前年 同月比 ⑨/⑩		
				③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩								
北海道	ななつぼし	12,927	5,660	12,561	103%	97%	13,312	12,661	14,382	88%	6,930	82%	34%	16,669	167,963	159,026	106%		
北海道	ゆめぴりか	14,872	12,894	15,335	97%	87%	17,129	15,726	16,945	93%	6,430	201%	357%	3,612	77,667	77,144	101%		
北海道	きらら397	12,310	2,081	11,994	103%	96%	12,859	11,940	13,379	89%	2,880	72%	379%	549	32,261	31,319	103%		
青森	まっしら	10,409	5,787	10,253	102%	86%	12,100	10,812	12,677	85%	2,065	280%	168%	3,450	91,074	98,285	93%		
青森	つがるロマン	10,451	330	10,909	96%	77%	13,527	11,356	13,374	85%	202	163%	128%	258	11,962	18,004	66%		
岩手	ひとめぼれ	12,159	495	12,787	95%	96%	12,650	12,210	14,381	85%	1,390	36%	4%	12,130	74,884	85,844	87%		
岩手	あきたこまち	11,827	325	-	-	96%	12,135	11,860	13,323	89%	-	-	4%	7,274	11,481	16,169	71%		
岩手	銀河のしずく	-	-	13,741	-	-	-	13,534	15,319	88%	377	-	-	-	6,486	5,429	119%		
宮城	ひとめぼれ	12,995	4,105	11,747	111%	95%	13,721	12,853	14,094	91%	3,763	109%	178%	2,300	137,171	112,515	122%		
宮城	つや姫	12,720	118	12,826	99%	100%	12,661	12,803	14,466	89%	365	32%	16%	727	16,668	12,382	135%		
宮城	ササニシキ	12,994	190	12,661	103%	88%	14,797	12,600	13,748	92%	239	79%	123%	155	10,911	6,413	170%		
秋田	あきたこまち	12,598	8,545	12,605	100%	91%	13,916	12,811	14,453	89%	10,129	84%	85%	10,049	182,054	180,465	101%		
秋田	めんこいな	11,143	167	10,861	103%	85%	13,169	11,706	13,096	89%	392	43%	17%	994	9,717	9,467	103%		
秋田	ひとめぼれ	11,394	1,193	11,514	99%	83%	13,653	11,745	13,280	88%	1,469	81%	176%	677	18,542	16,063	115%		
山形	はえぬき	12,457	5,421	12,243	102%	91%	13,659	12,094	13,968	87%	5,303	102%	45%	12,088	103,458	120,801	86%		
山形	つや姫	18,203	1,079	18,426	99%	98%	18,577	18,457	18,537	100%	1,156	93%	63%	1,701	38,486	43,288	89%		
山形	雪若丸	12,551	279	12,638	99%	-	-	12,918	-	-	313	89%	-	-	17,301	-	-		
福島	コシヒカリ(中通り)	11,033	923	10,757	103%	84%	13,168	11,038	13,245	83%	1,554	59%	18%	5,202	38,059	30,706	124%		
福島	コシヒカリ(会津)	12,449	193	12,844	97%	88%	14,097	14,099	14,929	94%	379	51%	28%	694	28,149	31,144	90%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	-	11,710	13,720	85%	-	-	-	-	5,532	4,654	119%		
福島	ひとめぼれ	10,227	743	10,113	101%	81%	12,693	11,055	13,081	85%	851	87%	57%	1,304	20,893	19,018	110%		
福島	天のつぶ	9,714	174	9,738	100%	83%	11,736	11,072	12,429	89%	385	45%	12%	1,408	15,816	13,017	122%		
茨城	コシヒカリ	11,503	2,943	11,405	101%	86%	13,360	11,438	13,324	86%	2,718	108%	132%	2,233	57,472	42,324	136%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	14,223	11,244	13,564	83%	-	-	-	201	11,830	11,487	103%		
茨城	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	11,600	12,737	91%	-	-	-	-	298	629	47%		
栃木	コシヒカリ	10,956	2,815	11,482	95%	88%	12,444	11,938	13,665	87%	2,278	124%	10%	28,077	77,672	80,190	97%		
栃木	あさひの夢	9,384	248	10,918	86%	77%	12,111	10,887	12,507	87%	1,495	17%	6%	4,501	6,848	10,083	68%		
栃木	とちぎの星	9,917	537	10,660	93%	93%	10,687	10,591	12,164	87%	1,526	35%	8%	7,102	18,312	10,852	169%		
群馬	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	10,637	12,387	86%	-	-	-	-	12,378	14,749	84%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	9,629	10,575	12,024	88%	-	-	-	352	2,823	2,819	100%		
埼玉	彩のかがやき	-	-	11,951	-	-	10,728	10,982	11,797	93%	237	-	-	586	7,999	5,985	134%		
埼玉	彩のきずな	-	-	11,265	-	-	10,481	10,968	11,986	92%	136	-	-	935	7,069	3,164	223%		
埼玉	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	11,242	12,490	90%	-	-	-	-	4,804	5,771	83%		
千葉	コシヒカリ	11,078	1,599	11,229	99%	80%	13,833	11,393	13,523	84%	2,169	74%	55%	2,901	33,535	29,176	115%		
千葉	ふさこがね	10,376	126	10,211	102%	80%	13,005	10,200	13,086	78%	533	24%	12%	1,068	13,234	14,693	90%		
千葉	ふさおとめ	10,383	560	10,419	100%	78%	13,364	10,611	13,364	79%	901	62%	101%	557	12,008	12,027	100%		
山梨	コシヒカリ	17,605	233	17,822	99%	96%	18,315	17,792	18,259	97%	285	82%	73%	320	3,043	2,893	105%		
長野	コシヒカリ	-	-	12,731	-	-	14,690	13,894	14,964	93%	441	-	-	500	45,327	51,665	88%		
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	13,456	14,871	90%	-	-	-	-	6,491	6,099	106%		
静岡	コシヒカリ	-	-	14,508	-	-	-	14,424	15,531	93%	743	-	-	-	3,241	2,967	109%		
静岡	きぬむすめ	-	-	12,247	-	-	-	12,342	14,776	84%	665	-	-	-	1,010	521	194%		
静岡	あいちのかおり	-	-	12,404	-	-	-	12,586	14,726	85%	385	-	-	-	710	385	184%		
新潟	コシヒカリ(一般)	15,182	1,564	15,265	99%	96%	15,776	15,587	16,490	95%	2,095	75%	23%	6,884	112,409	97,661	115%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,704	940	20,659	100%	102%	20,337	20,402	20,336	100%	1,254	75%	54%	1,729	24,581	23,984	102%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	-	-	-	14,701	16,178	17,072	95%	-	-	-	618	13,579	12,493	109%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	-	-	-	15,678	16,055	16,969	95%	-	-	-	388	10,991	9,982	110%		
新潟	こしいぶき	12,006	1,825	12,097	99%	84%	14,273	12,554	14,297	88%	831	220%	118%	1,545	34,752	37,027	94%		
富山	コシヒカリ	13,525	1,116	13,715	99%	88%	15,306	13,768	15,452	89%	5,509	20%	20%	5,620	55,790	51,341	109%		
富山	てんたかく	-	-	12,073	-	-	14,358	12,367	14,462	86%	296	-	-	225	8,044	7,866	102%		
石川	コシヒカリ	-	-	12,448	-	-	-	13,134	14,596	90%	236	-	-	-	17,184	17,442	99%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	-	11,495	13,743	84%	-	-	-	-	5,836	4,626	126%		
福井	コシヒカリ	12,707	194	12,875	99%	83%	15,350	13,482	15,602	86%	345	56%	57%	340	19,962	21,081	95%		
福井	ハナエチゼン	11,481	150	10,965	105%	88%	13,061	11,261	14,365	78%	388	39%	56%	268	12,677	14,822	86%		
福井	あさざかり	11,092	255	11,417	97%	80%	13,812	11,544	14,215	81%	255	100%	69%	370	4,636	4,100	113%		
岐阜	ハツシモ	13,455	277	12,625	107%	-	-	12,629	14,943	85%	1,574	18%	-	-	10,712	7,356	146%		
岐阜	コシヒカリ	14,417	131	13,777	105%	91%	15,863	14,073	15,250	92%	252	52%	128%	102	5,084	5,292	96%		
岐阜	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	10,990	13,573	81%	-	-	-	-	121	554	22%		
愛知	あいちのかおり	12,573	793	12,255	103%	92%	13,705	12,124	13,685	89%	1,113	71%	105%	754	7,468	5,207	143%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	14,590	12,739	14,785	86%	-	-	-	115	769	2,788	28%		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	11,608	14,024	83%	-	-	-	-	336	-	-		
三重	コシヒカリ(一般)	12,384	245	12,075	103%	-	-	12,472	14,861	84%	840	29%	-	-	13,934	13,203	106%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	13,051	15,361	85%	-	-	-	-	6,230	5,739	109%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	10,938	13,960	78%	-	-	-	-	2,092	2,055	102%		

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	3年産米 令和4年7月		月別価格				年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	3年産米 (4年6月) ③	対前月比 ①/③	対前年 同月比 ①/④	2年産米 (3年7月) ④	3年産米 出回り～ 4年7月 ⑦	2年産米 出回り～ 3年10月 ⑧	対前年 同月比 ⑦/⑧	3年産米 (4年6月) ⑤	対前月比 ②/⑤	対前年 同月比 ②/⑥	2年産米 (3年7月) ⑥	3年産米 出回り～ 4年7月 ⑨	2年産米 出回り～ 3年7月 ⑩	対前年 同月比 ⑨/⑩
滋賀	コシヒカリ	12,634	235	13,389	94%	91%	13,866	13,640	15,258	89%	345	68%	196%	120	19,596	18,721	105%
滋賀	キヌヒカリ	11,450	281	12,799	89%	-	-	11,778	14,202	83%	273	103%	-	-	11,029	9,648	114%
滋賀	みずかがみ	12,914	323	13,793	94%	-	-	13,311	15,117	88%	363	89%	-	-	11,030	10,796	102%
京都	コシヒカリ	13,444	129	13,339	101%	100%	13,484	13,700	15,763	87%	227	57%	30%	431	7,146	5,751	124%
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	14,646	12,450	14,817	84%	-	-	-	193	1,842	1,213	152%
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,281	16,212	94%	-	-	-	-	962	502	192%
兵庫	コシヒカリ	-	-	13,450	-	-	-	13,859	15,434	90%	199	-	-	-	12,422	11,722	106%
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	11,789	-	-	-	11,789	13,804	85%	218	-	-	-	4,516	3,320	136%
兵庫	キヌヒカリ	-	-	11,327	-	-	-	11,804	13,976	84%	193	-	-	-	4,006	3,057	131%
奈良	ヒノヒカリ	12,203	375	12,509	98%	83%	14,716	12,620	14,630	86%	351	107%	158%	238	4,213	3,073	137%
鳥取	きぬむすめ	11,290	143	11,008	103%	-	-	12,046	14,230	85%	372	38%	-	-	5,151	6,356	81%
鳥取	コシヒカリ	-	-	-	-	-	13,993	12,926	14,947	86%	-	-	-	330	3,015	6,280	48%
鳥取	ひとめぼれ	11,180	120	11,880	94%	-	-	12,162	13,978	87%	193	62%	-	-	3,838	4,604	83%
島根	コシヒカリ	13,988	960	13,141	106%	86%	16,266	13,515	15,397	88%	576	167%	238%	404	11,609	10,432	111%
島根	きぬむすめ	12,580	549	12,124	104%	86%	14,696	12,372	14,500	85%	754	73%	327%	168	13,393	10,904	123%
島根	つや姫	-	-	13,327	-	-	15,455	13,100	15,234	86%	116	-	-	369	4,643	4,316	108%
岡山	アケボノ	10,152	456	10,972	93%	-	-	10,757	13,238	81%	168	271%	-	-	9,455	6,650	142%
岡山	コシヒカリ	12,352	255	12,414	100%	-	-	12,536	-	-	248	103%	-	-	6,614	-	-
岡山	きぬむすめ	11,524	189	11,441	101%	79%	14,642	11,531	14,452	80%	296	64%	159%	119	6,873	4,938	139%
広島	コシヒカリ	13,691	277	13,352	103%	92%	14,957	13,510	14,965	90%	2,154	13%	19%	1,452	11,906	11,589	103%
広島	あきさかり	12,564	235	12,510	100%	90%	13,924	12,586	13,988	90%	1,592	15%	19%	1,214	6,231	6,038	103%
広島	あきろまん	-	-	13,299	-	-	14,388	12,901	14,146	91%	538	-	-	286	2,262	2,046	111%
山口	コシヒカリ	-	-	-	-	-	15,048	13,330	15,215	88%	-	-	-	353	7,881	7,037	112%
山口	ひとめぼれ	12,484	199	-	-	86%	14,439	12,258	14,484	85%	-	-	135%	147	6,842	4,377	156%
山口	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	11,982	14,413	83%	-	-	-	-	5,007	1,856	270%
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,251	14,947	82%	-	-	-	-	2,241	1,802	124%
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	11,021	12,059	91%	-	-	-	-	2,972	2,415	123%
香川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,386	15,406	87%	-	-	-	-	5,400	5,694	95%
香川	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	12,544	14,866	84%	-	-	-	-	4,800	4,812	100%
香川	おいでまい	-	-	-	-	-	-	13,269	15,406	86%	-	-	-	-	1,900	1,980	96%
愛媛	コシヒカリ	13,891	128	14,082	99%	91%	15,243	13,984	15,456	90%	358	36%	42%	303	3,861	3,301	117%
愛媛	ヒノヒカリ	12,450	228	-	-	-	-	12,791	14,837	86%	-	-	-	-	1,812	619	293%
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	14,553	12,995	14,775	88%	-	-	-	106	1,182	916	129%
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,562	15,530	87%	-	-	-	-	6,732	5,806	116%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,062	14,436	90%	-	-	-	-	1,157	823	141%
福岡	夢つくし	14,846	843	13,511	110%	92%	16,175	14,731	16,322	90%	236	357%	300%	281	17,297	11,476	151%
福岡	ヒノヒカリ	13,446	831	-	-	-	-	13,086	15,430	85%	-	-	-	-	14,286	8,987	159%
福岡	元気つくし	13,809	442	-	-	86%	16,118	14,533	16,169	90%	-	-	160%	277	15,728	12,167	129%
佐賀	夢しづく	13,243	556	13,219	100%	91%	14,526	13,244	14,453	92%	697	80%	320%	174	4,885	2,064	237%
佐賀	さがびより	14,069	544	14,044	100%	93%	15,114	14,059	15,106	93%	862	63%	128%	424	5,601	5,278	106%
佐賀	ヒノヒカリ	11,781	320	11,754	100%	81%	14,461	11,814	14,266	83%	674	47%	152%	210	3,835	1,839	209%
長崎	にこまる	13,933	486	-	-	-	-	14,026	15,090	93%	-	-	-	-	4,265	3,192	134%
長崎	ヒノヒカリ	13,507	206	-	-	-	-	13,707	14,802	93%	-	-	-	-	1,835	1,487	123%
長崎	コシヒカリ	14,794	239	-	-	-	-	14,938	15,891	94%	-	-	-	-	1,152	1,032	112%
熊本	ヒノヒカリ	13,189	248	13,165	100%	85%	15,488	13,290	15,410	86%	398	62%	89%	278	3,364	2,769	121%
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	13,365	15,056	89%	-	-	-	-	265	111	239%
熊本	コシヒカリ	15,347	186	15,411	100%	94%	16,283	15,072	16,257	93%	143	130%	60%	309	2,327	3,200	73%
大分	ヒノヒカリ	12,999	250	12,974	100%	-	-	13,139	15,335	86%	1,041	24%	-	-	8,934	3,142	284%
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	13,805	15,258	90%	-	-	-	-	1,955	600	326%
大分	つや姫	12,805	256	12,379	103%	-	-	13,641	15,391	89%	312	82%	-	-	2,233	1,520	147%
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,135	15,292	92%	-	-	-	-	5,107	5,535	92%
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,471	15,960	97%	-	-	-	-	4,455	4,727	94%
鹿児島	ヒノヒカリ	13,356	343	13,930	96%	81%	16,528	13,718	16,595	83%	210	163%	212%	162	1,216	1,409	86%
鹿児島	あきほなみ	14,540	180	15,161	96%	-	-	14,888	17,073	87%	199	90%	-	-	1,455	1,385	105%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,702	16,323	90%	-	-	-	-	2,486	1,322	188%
全銘柄平均価格、合計数量		12,593	79,319	12,618	100%	90%	14,057	12,839	14,529	88%	91,502	87%	50%	159,367	2,126,043	2,018,964	105%

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。
- 価格に含む消費税は、令和元年10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡、東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の取引状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含まない産地在姿の取引分も対象としている。
- 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（3年産は速報値）。
- 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産米の年産平均価格について、令和3年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和2年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和4年8月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

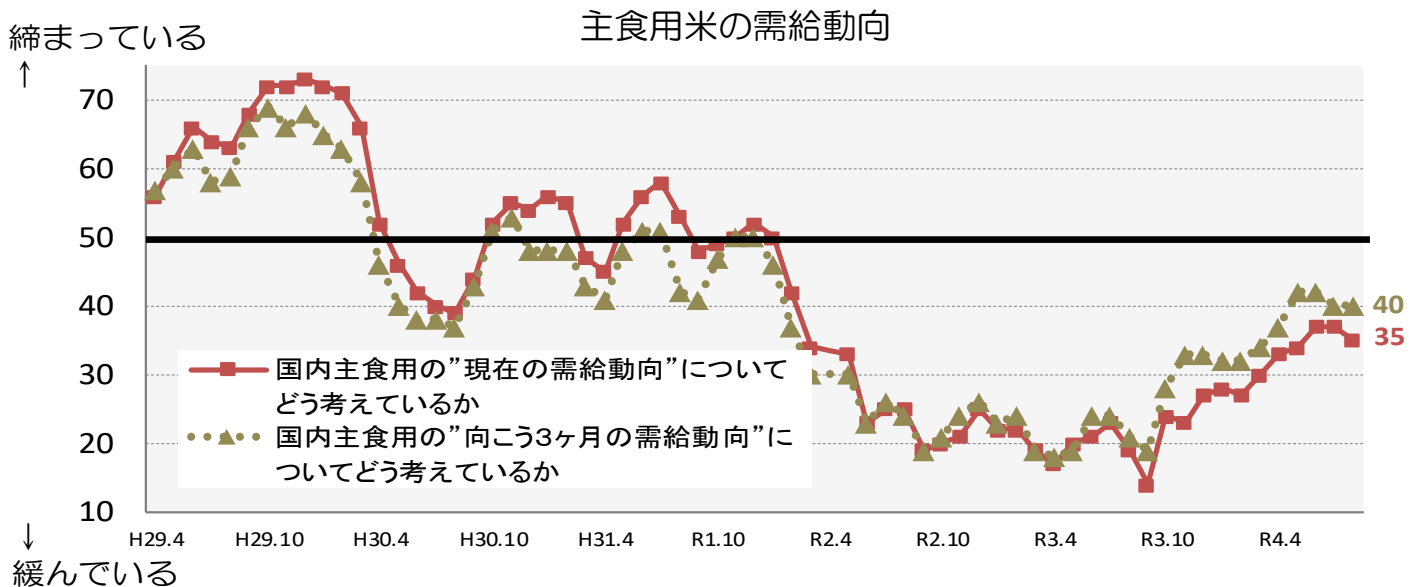
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和4年8月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて▲2ポイントの「やや減少」、見通し（向こう3ヶ月）判断は±0ポイントの「横ばい」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて▲1ポイントの「横ばい」、見通し（向こう3ヶ月）判断は+7ポイントの「大幅に増加」。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

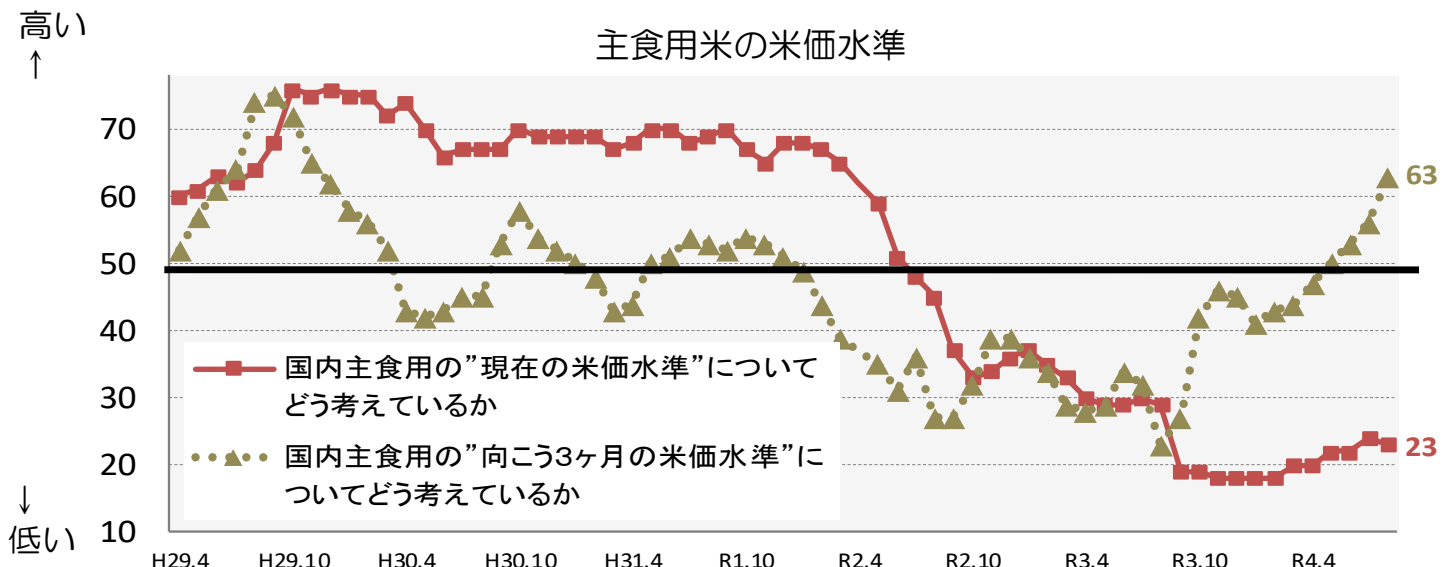
① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲2（今月の数値 35）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 ±0（今月の数値 40）



② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 ▲1（今月の数値 23）
 (イ) 見通し判断 D I（向こう3ヶ月） 前回からの増減 +7（今月の数値 63）



2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

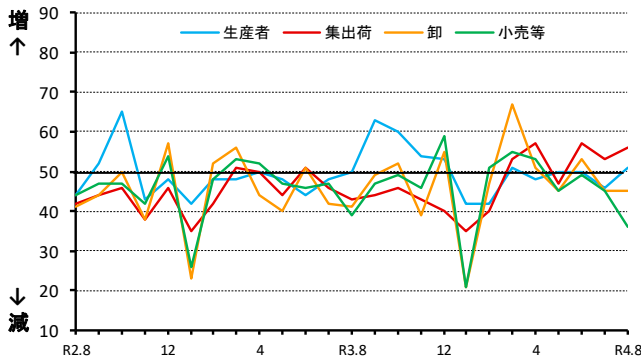
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+5	(今月の数値	51)
集出荷：前回からの増減	+3	(今月の数値	56)
卸：前回からの増減	±0	(今月の数値	45)
小売等：前回からの増減	▲9	(今月の数値	36)

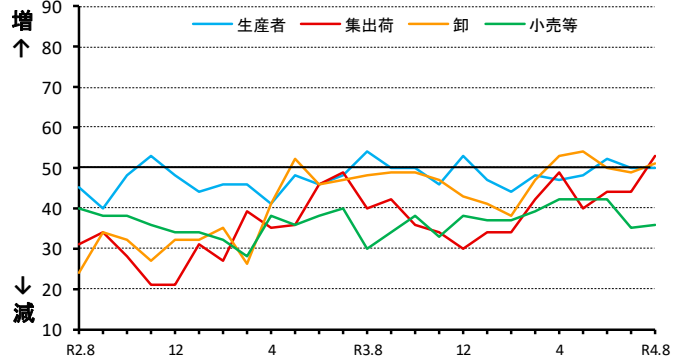
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	±0	(今月の数値	50)
集出荷：前回からの増減	+9	(今月の数値	53)
卸：前回からの増減	+2	(今月の数値	51)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	36)

①-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"先月と比較"するといかがですか。



①-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

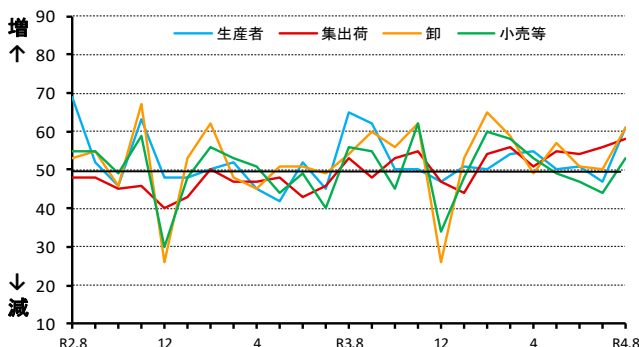
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+14	(今月の数値	61)
集出荷：前回からの増減	+2	(今月の数値	58)
卸：前回からの増減	+11	(今月の数値	61)
小売等：前回からの増減	+9	(今月の数値	53)

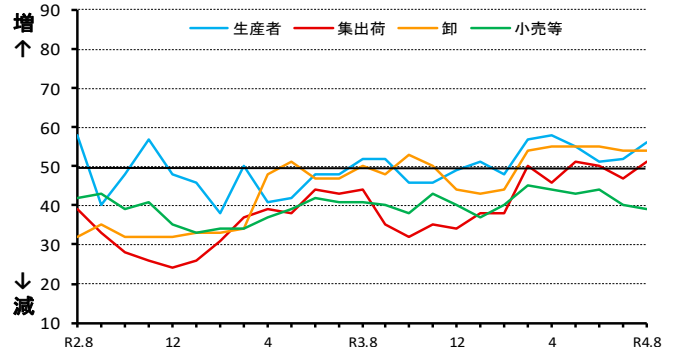
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+4	(今月の数値	56)
集出荷：前回からの増減	+4	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	±0	(今月の数値	54)
小売等：前回からの増減	▲1	(今月の数値	39)

①-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"販売数量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

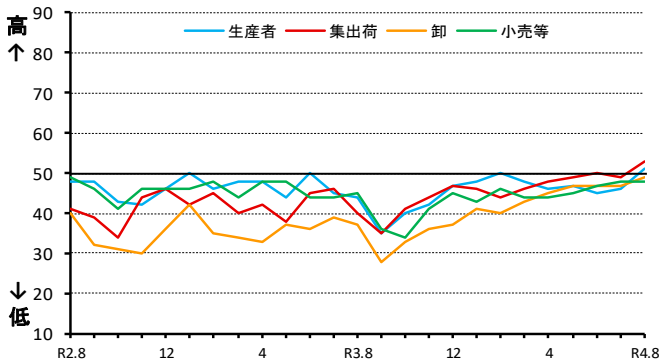
a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	+5	(今月の数値	51)
集出荷：前回からの増減	+4	(今月の数値	53)
卸：前回からの増減	+2	(今月の数値	49)
小売等：前回からの増減	±0	(今月の数値	48)

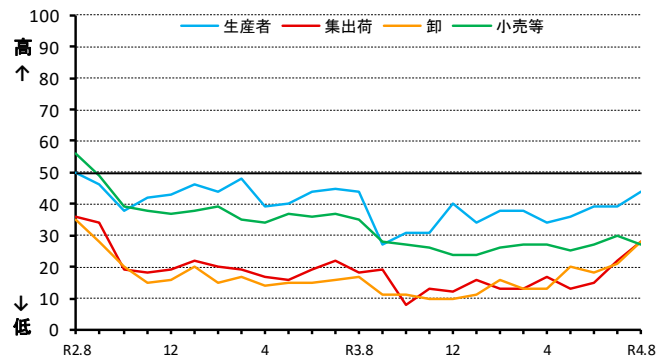
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+5	(今月の数値	44)
集出荷：前回からの増減	+6	(今月の数値	28)
卸：前回からの増減	+7	(今月の数値	28)
小売等：前回からの増減	▲3	(今月の数値	27)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

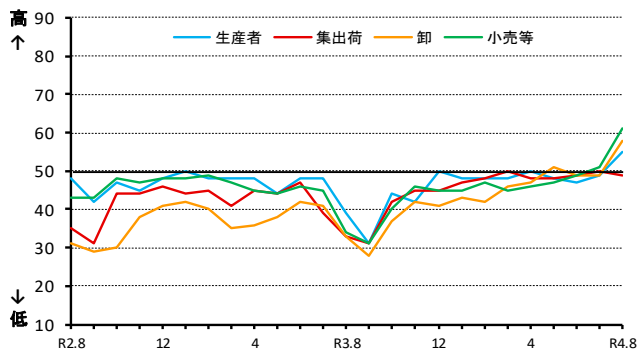
a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+6	(今月の数値	55)
集出荷：前回からの増減	▲1	(今月の数値	49)
卸：前回からの増減	+9	(今月の数値	58)
小売等：前回からの増減	+10	(今月の数値	61)

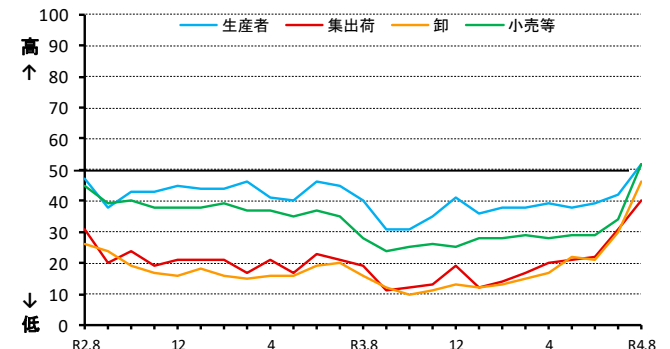
b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+10	(今月の数値	52)
集出荷：前回からの増減	+9	(今月の数値	40)
卸：前回からの増減	+16	(今月の数値	46)
小売等：前回からの増減	+18	(今月の数値	52)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

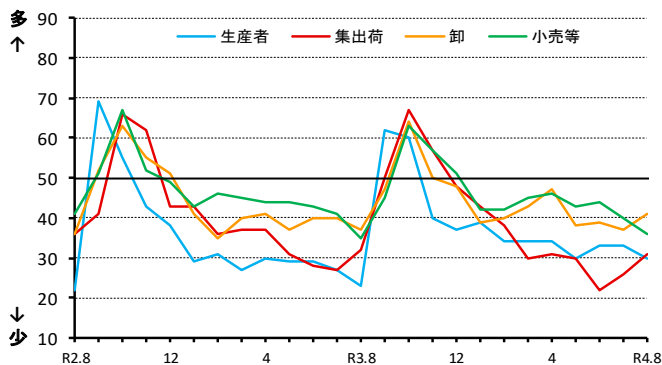
a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	▲ 3	(今月の数値	30)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	31)
卸	: 前回からの増減	+ 4	(今月の数値	41)
小売等	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	36)

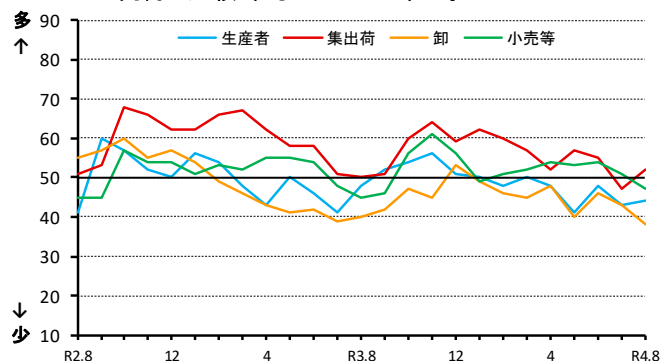
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 1	(今月の数値	44)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	52)
卸	: 前回からの増減	▲ 5	(今月の数値	38)
小売等	: 前回からの増減	▲ 4	(今月の数値	47)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

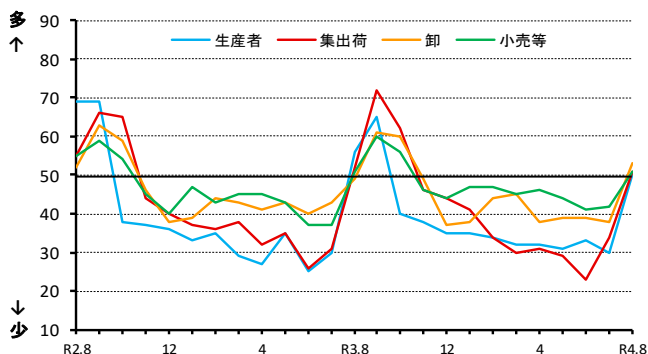
a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	+20	(今月の数値	50)
集出荷	: 前回からの増減	+17	(今月の数値	51)
卸	: 前回からの増減	+15	(今月の数値	53)
小売等	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	51)

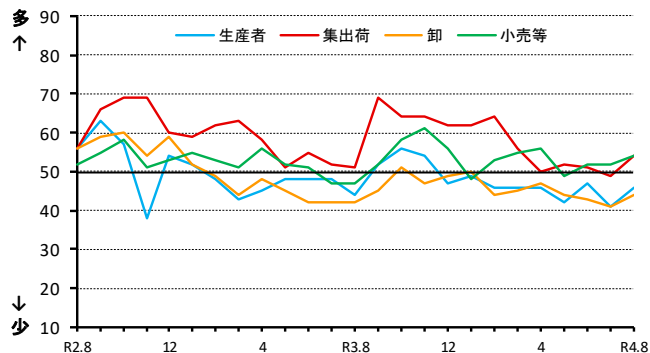
b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	46)
集出荷	: 前回からの増減	+ 5	(今月の数値	54)
卸	: 前回からの増減	+ 3	(今月の数値	44)
小売等	: 前回からの増減	+ 2	(今月の数値	54)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R2.8	5%	39%	1%	34%	9%	7%	4%
R2.9	4%	40%	1%	38%	9%	7%	1%
R2.10	9%	37%	1%	39%	10%	4%	1%
R2.11	5%	34%	2%	42%	10%	6%	1%
R2.12	4%	32%	4%	35%	19%	5%	1%
R3.1	2%	30%	4%	41%	18%	3%	2%
R3.2	1%	33%	5%	40%	19%	3%	0%
R3.3	2%	37%	0%	41%	16%	5%	0%
R3.4	1%	41%	2%	38%	14%	4%	0%
R3.5	2%	39%	1%	42%	11%	6%	0%
R3.6	1%	37%	6%	40%	10%	6%	0%
R3.7	4%	40%	6%	35%	8%	7%	1%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R3.8	3%	40%	3%	37%	7%	7%	2%
R3.9	5%	41%	3%	38%	7%	5%	1%
R3.10	5%	37%	7%	37%	7%	7%	0%
R3.11	5%	30%	5%	42%	9%	8%	0%
R3.12	2%	36%	2%	37%	15%	7%	0%
R4.1	1%	31%	4%	38%	17%	8%	2%
R4.2	1%	33%	3%	34%	24%	3%	2%
R4.3	1%	35%	3%	35%	21%	5%	1%
R4.4	1%	33%	2%	37%	17%	7%	2%
R4.5	2%	29%	4%	39%	15%	9%	1%
R4.6	1%	34%	9%	36%	12%	6%	2%
R4.7	3%	32%	9%	36%	11%	6%	4%
R4.8	7%	24%	8%	39%	10%	6%	7%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、本年1月にアンケート対象事業者の拡充及び一部入替を行いました。

○有効回答数：145客体

- 生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・27
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・29
- 小売業者／中食・外食業者・・・・42
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

※「その他」は以下の業者です。
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

3 米の契約・販売情報

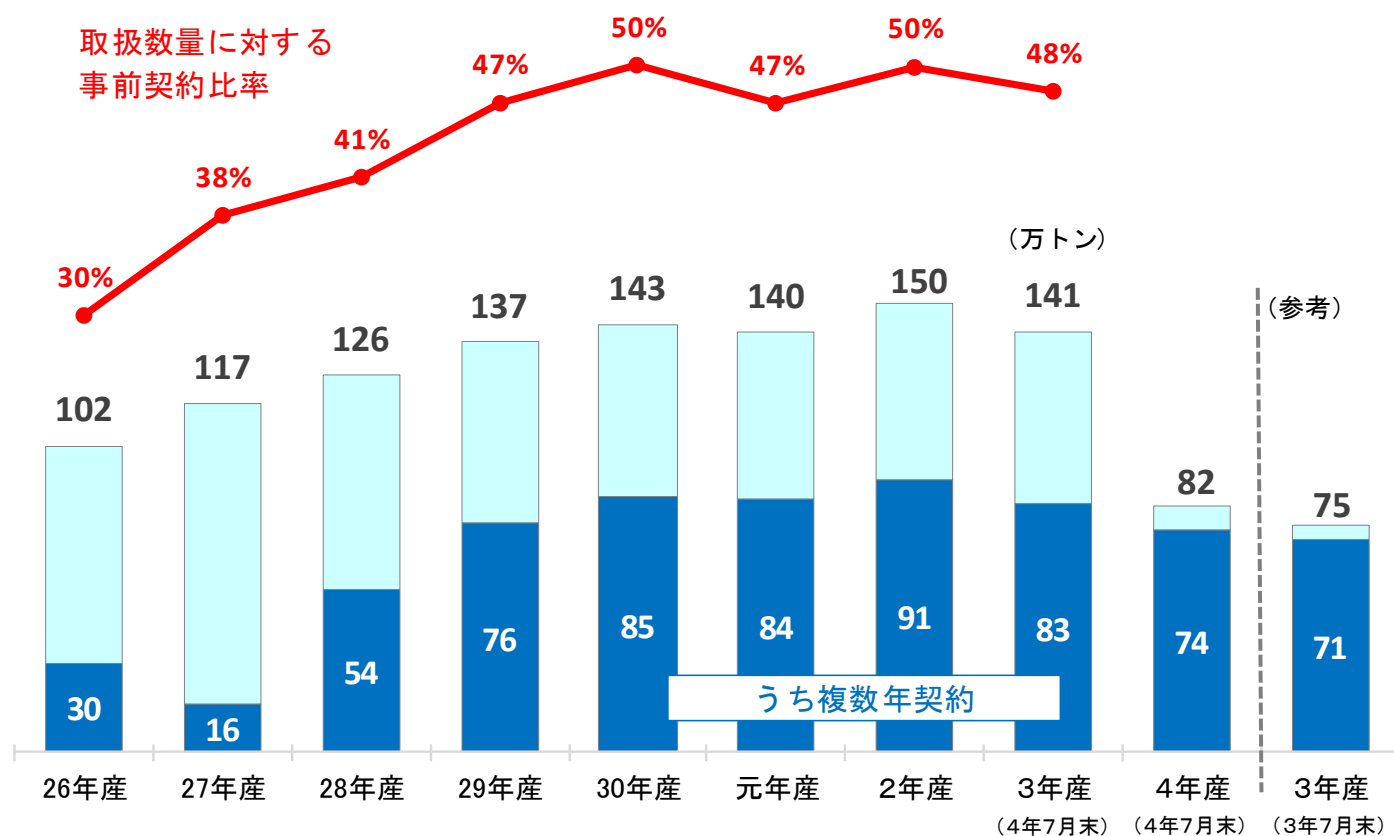
1 事前契約の取組状況

契約・販売状況の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

(1) 近年の事前契約数量の推移（平成26年産～令和4年産）

- 事前契約数量は、農水省が一定規模以上の集出荷業者を対象に、「収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量」について調査。
- 近年、主食用米の事前契約（複数年契約）の取組は年々増加していたが、平成30年産以降は、ほぼ横ばいで推移。

【近年の事前契約数量の推移】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

注2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

注3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

注4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

注5：2年産以前は確定値、3年産・4年産は速報値。

注6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和3・4年産米の産地別事前契約の取組状況（令和4年7月末現在）（速報）

- 令和4年産の令和4年7月末現在の事前契約数量は前年差+7.0万トンの82.4万トンとなっている。

（単位：千玄米トン）（参考）

	3年産（4年7月末）		4年産（4年7月末）			3年産（3年7月末）	
	事前契約数量	うち複数年契約	事前契約数量 ①	前年同月差 ①-②	うち複数年契約	事前契約数量 ②	うち複数年契約
北海道	196.6	178.7	151.1	▲ 19.1	151.1	170.2	169.5
青森	69.4	30.4	20.0	▲ 5.5	20.0	25.5	25.5
岩手	51.0	43.4	52.2	40.6	50.4	11.6	11.6
宮城	106.5	102.7	124.2	▲ 1.4	124.2	125.6	125.6
秋田	195.5	141.7	109.4	▲ 29.8	109.4	139.2	130.5
山形	76.8	49.8	82.3	31.2	65.1	51.1	48.5
福島	56.0	41.8	45.4	23.8	43.9	21.6	21.6
茨城	17.6	-	-	-	-	-	-
栃木	66.7	66.7	61.5	▲ 1.6	61.5	63.1	63.1
群馬	3.7	1.1	-	-	-	-	-
埼玉	6.3	0.9	9.5	3.5	0.9	6.0	0.9
千葉	3.9	3.9	3.0	▲ 0.9	3.0	3.9	3.9
東京	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	-	-	-	-	-	-	-
山梨	-	-	-	-	-	-	-
長野	33.3	31.4	27.1	2.8	26.2	24.3	24.2
静岡	1.7	-	-	-	-	-	-
新潟	184.9	95.0	113.4	32.6	84.3	80.8	80.8
富山	17.5	3.7	-	-	-	-	-
石川	15.8	1.7	-	-	-	-	-
福井	8.2	8.2	-	-	-	-	-
岐阜	8.6	2.4	2.4	0.0	2.4	2.4	2.4
愛知	15.6	2.3	2.3	0.6	2.3	1.7	1.7
三重	18.6	-	-	-	-	-	-
滋賀	36.8	15.5	-	-	-	-	-
京都	7.8	1.0	-	-	-	-	-
大阪	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	14.2	-	-	-	-	-	-
奈良	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	15.4	-	-	-	-	-	-
島根	28.3	0.2	-	-	-	-	-
岡山	-	-	-	-	-	-	-
広島	24.7	-	-	▲ 24.5	-	24.5	-
山口	18.5	-	-	-	-	-	-
徳島	2.2	-	-	-	-	-	-
香川	21.0	7.0	-	-	-	-	-
愛媛	5.0	-	-	-	-	-	-
高知	1.6	-	1.4	▲ 0.2	-	1.6	-
福岡	33.0	-	18.2	16.9	-	1.3	0.2
佐賀	28.0	-	-	-	-	-	-
長崎	7.3	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-
大分	4.0	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	-	-	-	-	-	-	-
沖縄	-	-	-	-	-	-	-
全 国	1,407	830	824	70	745	754	710

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」「米の農産物検査結果」

注1：報告対象業者は、年間取扱量5,000トン以上の出荷事業者。

2：「事前契約数量」は、収穫前の段階において確認書等により販売数量が決定している数量。

3：「複数年契約」の契約期間は3年間が大宗である。

4：「単年契約」とは、は種前・収穫前契約による数量。

5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

2 令和3年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和4年7月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (2年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	108	367.9	349.3	95%	259.7	71%	100%	107%	105%
ななつぼし		176.6	172.6	98%	140.1	79%	99%	106%	112%
ゆめびりか		93.0	82.7	89%	61.7	66%	113%	105%	98%
きらら397		33.8	32.6	96%	13.9	41%	72%	103%	72%
青森	102	122.4	114.8	94%	86.4	71%	83%	83%	99%
まっしぐら		95.8	89.5	93%	65.1	68%	86%	86%	109%
つがるロマン		15.3	14.1	92%	12.0	78%	62%	61%	66%
岩手	103	132.6	128.7	97%	68.8	52%	95%	95%	80%
ひとめぼれ		102.7	99.3	97%	54.9	53%	97%	98%	82%
あきたこまち		14.4	14.4	100%	4.8	33%	87%	87%	65%
銀河のしずく		7.2	6.8	94%	4.8	67%	102%	96%	109%
宮城	101	181.1	172.9	95%	100.1	55%	94%	99%	103%
ひとめぼれ		139.3	134.4	97%	72.7	52%	94%	100%	102%
つや姫		14.7	14.6	99%	10.8	73%	104%	109%	106%
ササニシキ		9.9	9.0	91%	6.2	62%	102%	99%	107%
秋田	102	269.3	262.4	97%	192.1	71%	96%	98%	94%
あきたこまち		222.8	216.6	97%	168.5	76%	98%	98%	95%
めんこいな		11.1	10.9	98%	5.1	46%	79%	94%	66%
ひとめぼれ		21.1	20.8	99%	8.0	38%	95%	97%	66%
山形	104	211.1	196.4	93%	138.5	66%	96%	90%	90%
はえぬき		120.4	110.8	92%	70.3	58%	96%	88%	88%
つや姫		43.7	42.3	97%	35.8	82%	97%	94%	93%
雪若丸		20.5	17.6	86%	11.6	57%
福島	101	127.4	124.9	98%	72.5	57%	84%	96%	84%
コシヒカリ中通り		39.2	39.1	100%	28.0	71%	90%	109%	104%
コシヒカリ会津		31.1	32.7	105%	11.3	36%	89%	95%	67%
コシヒカリ浜通り		5.0	4.9	99%	2.5	49%	83%	86%	66%
ひとめぼれ		24.1	23.6	98%	14.9	62%	81%	97%	95%
天のつぶ		17.9	16.4	92%	10.0	56%	76%	88%	78%
茨城	103	81.3	81.3	100%	60.4	74%	97%	98%	96%
コシヒカリ		59.2	59.0	100%	40.4	68%	98%	98%	98%
あきたこまち		10.7	10.8	101%	10.4	97%	84%	84%	85%
あさひの夢		0.2	0.2	97%	0.2	96%	23%	22%	27%
栃木	101	128.5	117.2	91%	69.1	54%	97%	94%	112%
コシヒカリ		94.4	87.0	92%	49.5	52%	99%	96%	109%
あさひの夢		7.0	6.0	86%	2.9	42%	61%	55%	60%
とちぎの星		19.1	17.3	90%	11.8	62%	117%	113%	196%
群馬	99	18.6	18.5	100%	11.8	64%	80%	80%	78%
あさひの夢		12.3	12.3	100%	8.1	66%	72%	72%	74%
ゆめまつり		3.5	3.5	99%	2.0	57%	91%	91%	59%
埼玉	103	23.4	22.3	95%	13.8	59%	97%	115%	112%
彩のかがやき		8.7	8.1	93%	6.2	72%	86%	107%	119%
彩のきずな		7.3	7.1	97%	3.3	45%	106%	116%	101%
コシヒカリ		5.1	4.8	94%	2.2	43%	107%	142%	106%
千葉	101	69.6	69.0	99%	66.4	95%	81%	88%	103%
コシヒカリ		34.9	34.5	99%	33.5	96%	87%	89%	108%
ふさこがね		14.8	14.7	100%	14.3	97%	68%	76%	95%
ふさおとめ		13.1	13.0	99%	12.4	95%	77%	94%	99%
東京	98	0.0	0.0	100%	0.0	100%	50%	50%	50%
神奈川	99	2.2	1.7	77%	1.7	77%	117%	111%	111%
山梨	97	5.2	3.8	73%	3.8	73%	97%	99%	99%
コシヒカリ		4.5	3.2	72%	3.2	72%	97%	98%	98%
長野	97	65.2	65.0	100%	37.2	57%	98%	99%	86%
コシヒカリ		52.2	52.0	100%	29.2	56%	98%	99%	84%
あきたこまち		6.6	6.6	100%	4.1	62%	104%	104%	91%
静岡	97	6.7	6.7	100%	6.7	100%	116%	116%	116%
コシヒカリ		3.8	3.8	100%	3.8	100%	96%	96%	96%
きぬむすめ		1.3	1.3	100%	1.3	100%	170%	170%	170%
あいちのかおり		0.9	0.9	100%	0.9	100%	151%	151%	151%

注:本表の注意点は次々頁の脚注を参照

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (2年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	96	272.3	268.8	99%	218.2	80%	97%	99%	99%
コシヒカリ一般		136.8	135.5	99%	110.8	81%	102%	104%	111%
コシヒカリ魚沼		29.8	28.5	95%	25.5	85%	88%	87%	83%
コシヒカリ佐渡		13.9	13.9	100%	11.1	80%	98%	99%	93%
コシヒカリ岩船		11.0	11.0	100%	8.3	75%	92%	105%	93%
こしいぶき		42.6	42.0	99%	32.9	77%	96%	97%	93%
富山	99	86.8	86.2	99%	62.7	72%	90%	103%	93%
コシヒカリ		61.3	60.8	99%	46.7	76%	89%	103%	94%
てんたかく		8.3	8.3	100%	6.6	79%	97%	98%	94%
石川	101	36.8	36.8	100%	19.2	52%	111%	136%	89%
コシヒカリ		18.3	18.3	100%	8.7	48%	97%	134%	65%
ゆめみづほ		7.9	7.9	100%	3.7	47%	155%	155%	181%
福井	99	55.7	54.7	98%	40.7	73%	93%	104%	93%
コシヒカリ		20.6	20.6	100%	15.5	75%	85%	89%	79%
ハナエチゼン		17.3	17.1	99%	12.9	75%	105%	107%	98%
あきさかり		5.1	4.9	97%	4.0	78%	87%	107%	116%
岐阜	98	21.4	22.1	103%	13.6	63%	111%	107%	90%
ハツシモ		10.3	11.0	106%	5.1	49%	135%	118%	88%
コシヒカリ		5.1	4.9	97%	3.9	77%	87%	88%	89%
あさひの夢		0.1	0.1	95%	0.1	93%	17%	17%	27%
愛知	98	36.9	36.9	100%	26.8	73%	108%	109%	104%
あいちのかおり		20.4	20.4	100%	13.6	67%	110%	110%	100%
コシヒカリ		10.7	10.7	100%	9.0	84%	102%	105%	104%
大地の風		1.3	1.3	100%	0.8	62%	108%	108%	113%
三重	99	27.1	27.2	100%	21.3	79%	101%	105%	100%
コシヒカリ一般		13.1	13.2	101%	10.6	80%	96%	97%	95%
コシヒカリ伊賀		6.2	6.2	100%	4.5	73%	107%	107%	99%
キヌヒカリ		2.1	2.1	100%	1.9	90%	102%	102%	117%
滋賀	100	58.9	57.8	98%	41.0	70%	88%	87%	77%
コシヒカリ		20.0	19.6	98%	14.1	71%	83%	82%	71%
キヌヒカリ		10.9	10.7	98%	7.4	68%	92%	89%	86%
みずかがみ		11.4	11.3	100%	8.7	77%	95%	95%	82%
京都	99	9.0	8.7	97%	7.4	83%	95%	80%	111%
コシヒカリ		5.5	5.3	96%	5.0	91%	95%	80%	110%
キヌヒカリ		1.6	1.6	100%	1.3	80%	91%	68%	108%
ヒノヒカリ		1.0	1.0	100%	0.7	71%	104%	90%	136%
大阪	99	-	-	-	-	-
兵庫	98	40.1	39.4	98%	27.7	69%	106%	104%	106%
コシヒカリ		12.3	12.1	98%	10.4	85%	105%	103%	102%
ヒノヒカリ		5.0	4.6	91%	3.0	60%	142%	129%	108%
キヌヒカリ		4.0	3.8	95%	2.8	71%	122%	117%	112%
奈良	100	9.0	5.5	61%	5.5	61%	127%	112%	112%
ヒノヒカリ		7.7	4.7	61%	4.7	61%	138%	122%	122%
和歌山	100	0.8	0.8	100%	0.8	100%	164%	164%	164%
鳥取	98	24.6	24.4	99%	15.9	64%	105%	115%	102%
きぬむすめ		8.8	8.6	98%	4.0	46%	117%	134%	100%
コシヒカリ		6.2	6.2	100%	4.4	71%	91%	98%	84%
ひとめぼれ		4.4	4.4	100%	3.4	76%	93%	96%	96%
島根	100	34.4	33.5	97%	25.2	73%	103%	100%	97%
コシヒカリ		13.0	12.6	97%	10.8	83%	98%	95%	97%
きぬむすめ		14.3	14.1	99%	9.4	66%	108%	107%	100%
つや姫		4.9	4.6	94%	3.8	78%	112%	106%	107%
岡山	99	41.3	35.6	86%	25.5	62%	101%	101%	102%
アケボノ		8.4	7.5	89%	3.5	42%	104%	98%	92%
コシヒカリ		6.8	6.3	93%	6.0	89%
きぬむすめ		7.4	5.4	72%	3.8	51%	116%	103%	101%
広島	99	31.6	35.5	112%	21.4	68%	108%	125%	99%
コシヒカリ		12.8	16.8	132%	10.0	78%	103%	136%	98%
あきさかり		7.3	8.8	120%	3.8	52%	107%	138%	79%
あきろまん		3.0	2.7	90%	1.9	64%	129%	124%	111%

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (2年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	101	43.4	40.1	92%	28.2	65%	205%	210%	175%
コシヒカリ		10.2	9.7	95%	7.7	75%	129%	131%	113%
ひとめぼれ		9.6	9.2	95%	6.1	63%	170%	192%	164%
ヒノヒカリ		7.5	6.8	90%	4.2	56%	257%	261%	188%
徳島	98	5.8	5.8	100%	5.0	85%	94%	94%	93%
コシヒカリ		2.2	2.2	100%	2.0	90%	124%	124%	112%
あきさかり		3.0	3.0	100%	2.4	80%	87%	87%	93%
香川	101	21.0	21.0	100%	13.5	64%	104%	120%	100%
コシヒカリ		6.3	6.3	100%	4.8	76%	96%	107%	97%
ヒノヒカリ		6.1	6.1	100%	3.4	55%	105%	119%	83%
おいでまい		4.0	4.0	100%	2.7	68%	106%	148%	101%
愛媛	104	10.9	11.0	101%	7.7	71%	126%	145%	109%
コシヒカリ		3.7	3.7	99%	3.2	85%	101%	107%	93%
ヒノヒカリ		2.2	2.2	100%	1.1	52%	173%	218%	124%
あきたこまち		1.2	1.2	103%	0.8	67%	112%	129%	85%
高知	98	9.9	11.1	113%	9.5	97%	110%	128%	110%
コシヒカリ		6.7	8.0	119%	6.7	100%	116%	138%	116%
ヒノヒカリ		1.4	1.2	86%	1.2	86%	158%	137%	137%
福岡	98	49.7	48.6	98%	31.0	62%	126%	124%	99%
夢つくし		15.5	15.3	99%	10.6	68%	120%	118%	91%
ヒノヒカリ		13.4	13.3	99%	7.7	58%	140%	140%	114%
元気つくし		15.4	14.6	95%	9.8	63%	120%	117%	95%
佐賀	100	37.4	32.6	87%	21.1	56%	128%	99%	95%
夢しずく		12.0	10.7	90%	7.4	62%	122%	92%	84%
さがびより		13.6	11.8	86%	5.8	43%	135%	105%	96%
ヒノヒカリ		8.2	6.6	80%	5.1	62%	135%	93%	114%
長崎	99	10.3	10.5	102%	5.6	55%	131%	117%	93%
にこまる		4.3	4.3	100%	2.1	49%	133%	114%	82%
ヒノヒカリ		1.8	2.0	112%	1.0	58%	119%	99%	96%
コシヒカリ		1.2	1.2	100%	1.0	84%	114%	114%	103%
熊本	97	34.9	22.2	64%	22.2	64%	118%	108%	108%
ヒノヒカリ		13.9	8.2	59%	8.2	59%	119%	103%	103%
森のくまさん		5.5	3.8	68%	3.8	68%	108%	111%	111%
コシヒカリ		6.3	4.4	70%	4.4	70%	114%	97%	97%
大分	99	14.9	14.9	100%	8.5	57%	178%	153%	135%
ヒノヒカリ		8.5	8.5	100%	4.5	54%	201%	158%	144%
ひとめぼれ		2.1	2.1	100%	1.3	64%	197%	194%	225%
つや姫		2.1	2.1	100%	1.5	72%	121%	109%	98%
宮崎	100	12.3	12.3	100%	10.3	83%	106%	106%	95%
コシヒカリ		5.8	5.8	100%	5.8	100%	95%	95%	95%
ヒノヒカリ		5.6	5.6	100%	3.7	66%	118%	118%	92%
鹿児島	100	13.5	13.5	100%	11.1	83%	118%	126%	105%
ヒノヒカリ		4.4	4.4	100%	3.2	73%	101%	117%	85%
あきほなみ		2.9	2.9	100%	2.0	67%	142%	149%	100%
コシヒカリ		3.3	3.3	100%	3.3	100%	104%	104%	104%
沖縄	105	1.3	1.3	100%	1.3	100%	100%	100%	100%
全国①	101	2,936	2,826	96%	2,008	68%	98%	101%	98%
参考	前年同月(2年産)②	2,984	2,798	94%	2,040	68%			
	前年同月差(①-②)	▲48	+28	+2%	▲32	±0%			

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注:1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 「参考:前年同月比」で、令和2年産又は令和3年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

3 政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果（令和4年産）

令和4年産

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果				落札合計数量
		第1回 令和4年1月25日実施	第2回 令和4年2月17日実施	第3回 令和4年3月8日実施	第4回 令和4年3月29日実施	
北海道	2,162	2,162				2,162
青森	27,259	27,259				27,259
岩手	3,488	3,488				3,488
宮城	11,600	11,600				11,600
秋田	21,572	21,572				21,572
山形	21,291	21,291				21,291
福島	27,050	27,050				27,050
茨城	1,103	1,103				1,103
栃木	7,602	7,602				7,602
群馬	555	555				555
埼玉	463	463				463
千葉	3,985	3,985				3,985
東京						
神奈川						
新潟	25,149	25,149				25,149
富山	12,197	12,197				12,197
石川	7,849	7,849				7,849
福井	4,076	4,076				4,076
山梨						
長野	1,446	1,346	100			1,446
岐阜	435	100	335			435
静岡	20	0	20			20
愛知	846	846				846
三重	270	270				270
滋賀	1,342	1,161	181			1,342
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	400	100	300			400
島根	130	130				130
岡山	977	977				977
広島	20	0	20			20
山口						
徳島	1,182	1,182				1,182
香川						
愛媛						
高知	10	10				10
福岡	264	0	0	71		71
佐賀	220	0	100	120		220
長崎	10	0	0			0
熊本	247	247				247
大分	94	94				94
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	185,314	183,864	1,056	191		185,111
指定なし	21,686	21,686			203	21,889
合計	207,000	205,550	1,056	191	203	207,000
うちCPTPP分						7,000

	買入予定数量 ①	合計落札数量 ②	落札比率 ②/①	落札残 ①-②
備蓄米入札 落札結果	207,000	207,000	100.0%	0

令和4年産国内産米穀の政府買入れは、農林水産省ホームページの次のURLからご覧いただけます。
<http://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html>

4 消費の動向

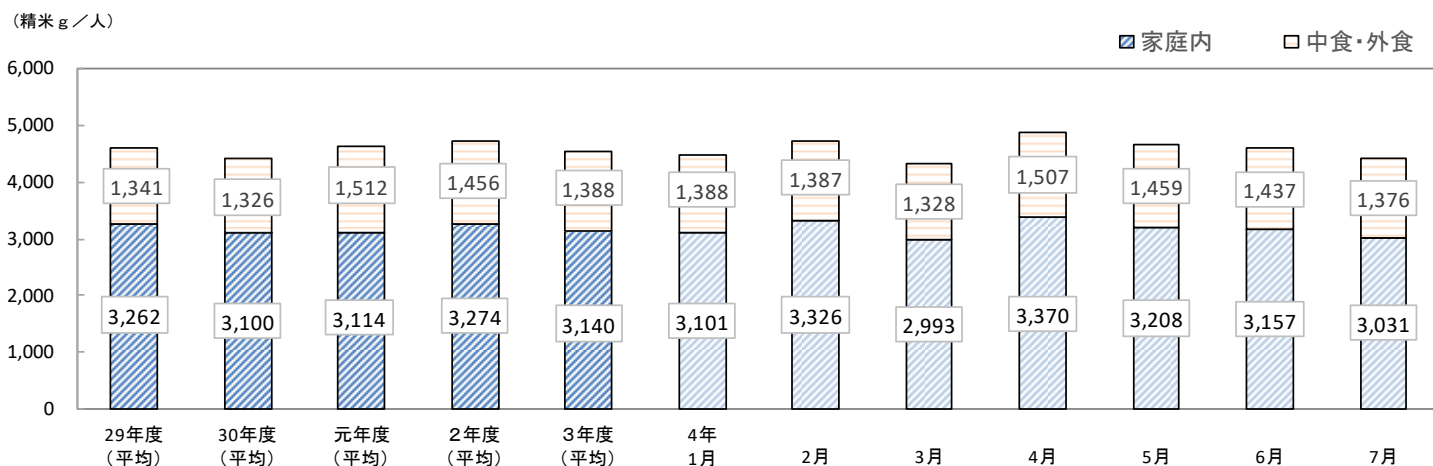
1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。
【 <https://www.komenet.jp/> 】

○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミルのモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和4年7月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、前年同月比+4.2%。
- このうち、家庭内での消費量は前年同月比+5.5%、中食・外食では+1.4%。

(1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)					前年同月比 (%) (精米g/人、%)				
	合計					合計					合計				
	家庭内	中・外食	中食	外食	合計	家庭内	中・外食	中食	外食	合計	家庭内	中・外食	中食	外食	
平成29年度	3,262	1,341	777	564	4,603	70.9	29.1	16.9	12.3	100.0	▲1.3	1.6	▲7.6	▲8.8	▲5.8
30年度	3,100	1,326	782	544	4,426	70.0	30.0	17.7	12.3	100.0	▲3.8	▲5.0	▲1.1	0.6	▲3.5
令和元年度	3,114	1,512	885	627	4,626	67.3	32.7	19.1	13.6	100.0	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	3,274	1,456	954	502	4,730	69.2	30.8	20.2	10.6	100.0	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	3,140	1,388	906	482	4,529	69.3	30.6	20.0	10.6	100.0	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
令和4年 1月	3,101	1,388	910	478	4,489	69.1	30.9	20.3	10.6	100.0	▲3.0	▲3.3	▲2.3	▲4.3	1.7
2月	3,326	1,387	880	507	4,713	70.6	29.4	18.7	10.8	100.0	0.1	▲0.6	1.7	▲0.2	5.2
3月	2,993	1,328	832	497	4,321	69.3	30.7	19.3	11.5	100.0	▲3.0	▲2.8	▲3.3	▲4.9	▲0.4
4月	3,370	1,507	962	545	4,877	69.1	30.9	19.7	11.2	100.0	0.7	▲1.0	4.8	▲0.8	16.5
5月	3,208	1,459	931	528	4,667	68.7	31.3	19.9	11.3	100.0	3.0	1.7	6.0	0.4	17.6
6月	3,157	1,437	911	526	4,594	68.7	31.3	19.8	11.4	100.0	0.8	▲0.8	4.7	0.9	12.2
7月	3,031	1,376	892	484	4,407	68.8	31.2	20.2	11.0	100.0	4.2	5.5	1.4	1.7	0.8

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和4年7月分の有効調査世帯数は1,752世帯。

2：平成24～令和2年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成27年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- ・ 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「インターネットショップ」の順となっている。
- ・ 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで、「米穀専門店」、「農協」の順となっている※。
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- ・ 令和4年7月の家庭内の月末在庫数量は、6.5kgとなっている。

② 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他	有効調査世帯数
平成29年度	1.4	49.4	4.3	3.1	0.3	6.9	1.6	2.8	2.0	7.1	10.0	16.2	2.5	-
平成30年度	1.4	52.7	4.8	2.8	0.2	6.5	1.2	2.7	2.2	6.0	9.8	14.8	2.3	-
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4	-
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-
令和4年1月	2.0	51.8	6.5	2.6	0.3	5.5	0.7	2.1	1.4	5.3	7.1	16.3	4.7	1,125
2月	1.7	50.4	7.6	3.0	0.2	5.8	1.2	2.1	1.0	7.3	8.3	13.4	5.1	1,027
3月	1.3	50.7	5.9	5.1	0.3	5.4	0.9	2.0	1.0	5.7	9.9	12.3	4.3	1,043
4月	1.3	51.2	5.3	4.4	0.4	4.6	0.9	2.4	1.1	5.3	9.1	14.5	4.9	1,147
5月	1.5	52.5	6.5	3.7	0.2	6.0	1.3	1.8	1.0	4.4	8.8	14.7	3.1	1,097
6月	1.2	52.2	5.6	3.7	0.3	6.0	1.4	2.2	0.7	4.2	10.1	13.7	4.6	1,043
7月	1.7	49.8	6.8	4.6	0.4	5.9	1.0	1.8	1.3	4.6	8.2	14.3	5.2	1,063

注：平成29～令和3年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

(イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和元年度	618	399	355	323	※545	424	477	473	434	373	494	-
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年1月	455	363	321	304	※428	455	※332	505	435	343	441	1,761
2月	443	369	347	274	※791	400	387	443	371	366	454	1,697
3月	609	384	333	275	※427	390	※520	400	391	331	407	1,630
4月	355	353	322	373	※424	458	※346	427	717	309	453	2,097
5月	579	375	338	275	※406	381	386	535	452	389	386	1,952
6月	607	365	345	310	※451	375	373	486	※383	388	420	1,842
7月	375	356	315	298	※374	380	402	447	394	345	481	1,752

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。
4 令和元～3年度は4月から翌年3月までの平均値である。

(ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
平成 29年度	月末在庫数量	6.1	6.2	5.9	6.0	6.0	6.1	6.7	6.8	7.0	6.9	6.4	6.4	6.4	▲4.5
	平均世帯人員	2.33	2.32	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	-
30年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.0	5.8	6.1	6.5	6.6	6.9	7.2	6.6	6.4	6.4	6.4	0.0
	平均世帯人員	2.32	2.32	2.32	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	-
令和 元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5									6.5	1.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21									2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が平成29～令和3年度はH27国勢調査、令和4年度はR2国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

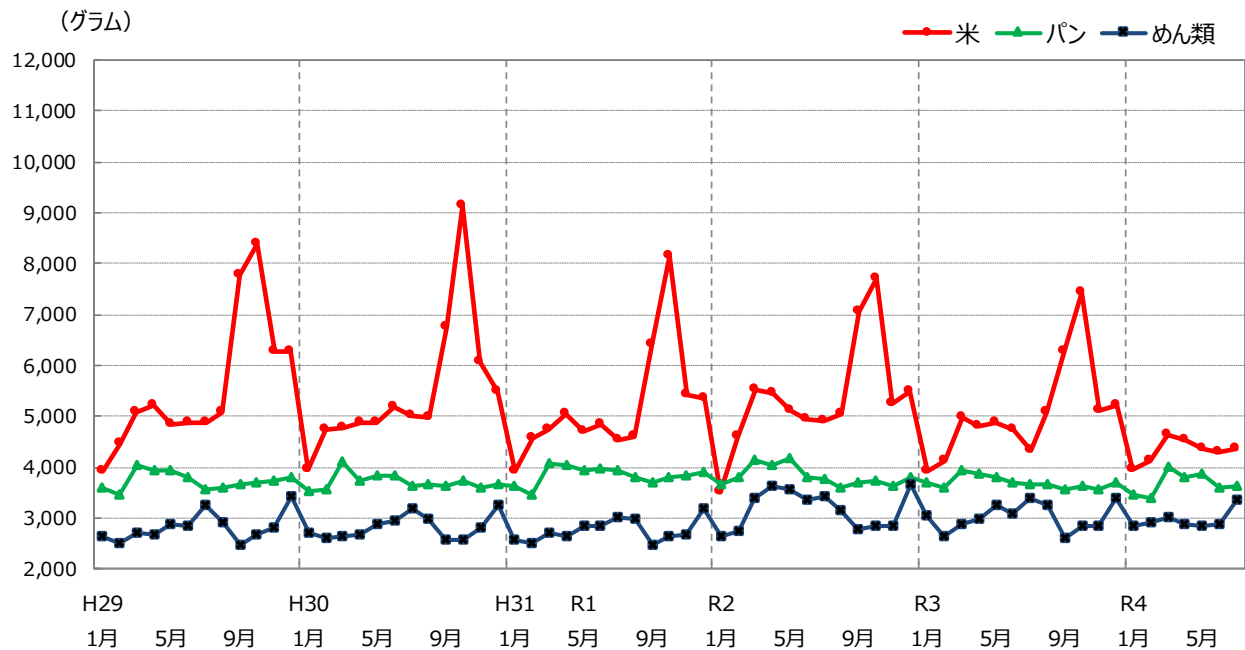
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和4年7月の米の購入数量は、対前年同月比+0.7%の4.4kg、パンは▲0.5%の3.6kg、めん類は▲0.3%の3.4kg。

1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



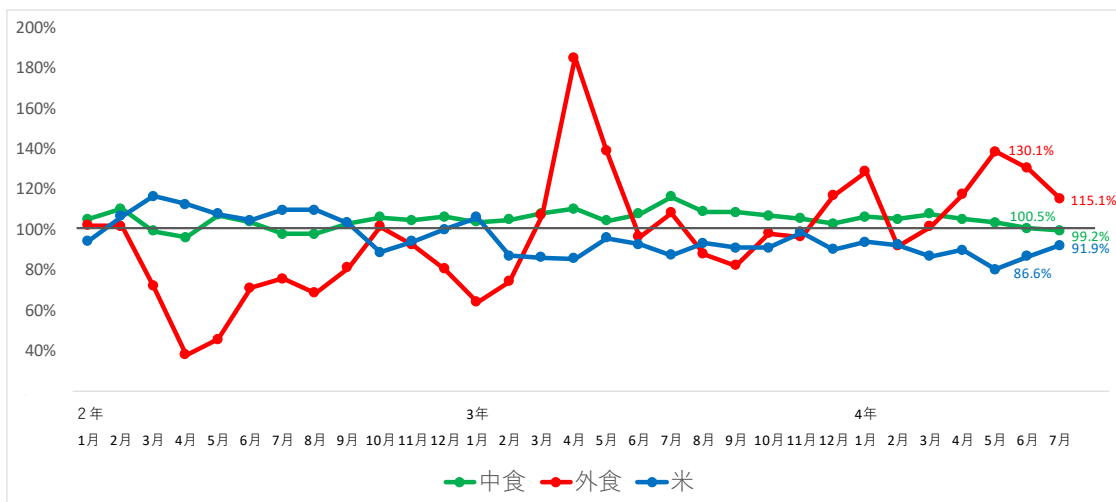
(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
平成29年	67,270	97.9%	44,840	99.4%	33,934	99.2%
30年	65,750	97.7%	44,526	99.3%	33,867	99.8%
令和元年	62,200	94.6%	46,011	103.3%	33,169	97.9%
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
令和4年 1月	3,950	100.8%	3,478	93.9%	2,851	93.5%
2月	4,140	100.5%	3,409	95.0%	2,924	111.1%
3月	4,650	93.2%	4,005	101.3%	3,012	104.0%
4月	4,540	94.4%	3,794	97.7%	2,871	95.8%
5月	4,380	89.8%	3,880	102.4%	2,860	88.2%
6月	4,280	90.5%	3,615	97.8%	2,889	93.9%
7月	4,350	100.7%	3,635	99.5%	3,375	99.7%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和4年7月の中食の支出金額は、対前年同月比▲0.8%、外食は+15.1%。

1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



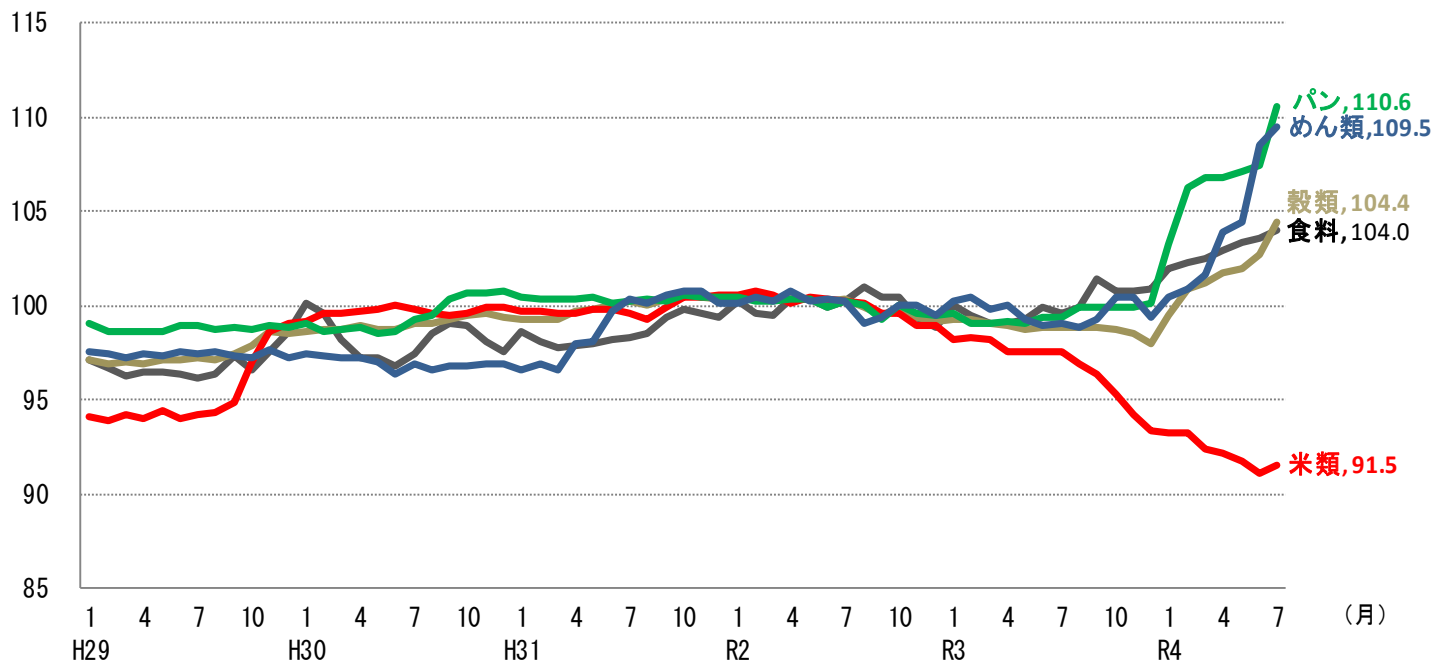
	穀類					中食					
	米	パン	種類	他の穀類	中食	弁当	すし(弁当)	おにぎり・その他	調理パン	他の主食的調理食品	
2年1月	98.8%	94.1%	99.3%	102.9%	100.2%	104.9%	102.0%	105.9%	116.7%	102.6%	104.2%
2年2月	107.0%	106.5%	102.9%	114.1%	113.8%	110.1%	113.0%	106.8%	112.4%	107.3%	111.7%
3年1月	107.3%	105.8%	101.2%	116.5%	119.3%	103.7%	109.3%	99.1%	86.0%	98.6%	110.2%
4年7月	100.2%	91.9%	104.1%	101.1%	104.8%	99.2%	90.8%	97.9%	105.1%	98.9%	108.6%

	外食										
	日本そば・うどん	中華そば	他の種類外食	すし(外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食的外食	
2年1月	101.9%	112.3%	99.5%	88.1%	96.7%	100.6%	99.8%	93.2%	111.4%	102.3%	105.5%
2年2月	101.6%	107.3%	103.3%	104.6%	103.0%	102.1%	103.1%	104.1%	121.1%	110.8%	96.2%
3年1月	63.8%	58.4%	64.4%	69.9%	80.4%	63.2%	58.7%	55.1%	54.9%	122.7%	57.1%
4年7月	115.1%	108.5%	106.6%	128.8%	108.6%	110.4%	103.8%	130.7%	101.6%	103.8%	123.3%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯
注1：米は精米ベースである。

3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和4年7月の米類の指数は対前年同月比 ▲6.2%の91.5ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類		うるち米		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	
平成29年(平均)	96.8	0.6%	97.4	1.5%	95.2	4.7%	96.0	3.2%	98.8	0.4%	97.4	▲0.6%
30年(平均)	98.2	1.4%	99.0	1.6%	99.7	4.7%	99.2	3.3%	99.5	0.7%	96.9	▲0.5%
令和元年(平均)	98.7	0.5%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.8%	99.1	2.3%
2年(平均)	100.0	1.3%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	0.9%
3年(平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
令和4年 1月	102.0	2.0%	99.5	0.2%	93.3	▲5.0%	93.8	▲4.4%	103.2	3.6%	100.4	0.2%
2月	102.3	2.8%	100.9	1.6%	93.3	▲5.1%	93.5	▲4.8%	106.2	7.2%	100.9	0.5%
3月	102.5	3.4%	101.2	2.2%	92.4	▲5.9%	93.9	▲4.8%	106.8	7.8%	101.6	1.8%
4月	102.9	3.9%	101.7	2.8%	92.2	▲5.5%	93.1	▲4.8%	106.8	7.7%	103.9	3.9%
5月	103.4	4.1%	101.9	3.2%	91.8	▲5.8%	92.5	▲5.3%	107.1	8.2%	104.4	5.1%
6月	103.6	3.7%	102.7	3.9%	91.1	▲6.7%	92.4	▲5.3%	107.4	8.0%	108.5	9.7%
7月	104.0	4.4%	104.4	5.7%	91.5	▲6.2%	92.2	▲5.2%	110.6	11.3%	109.5	10.6%

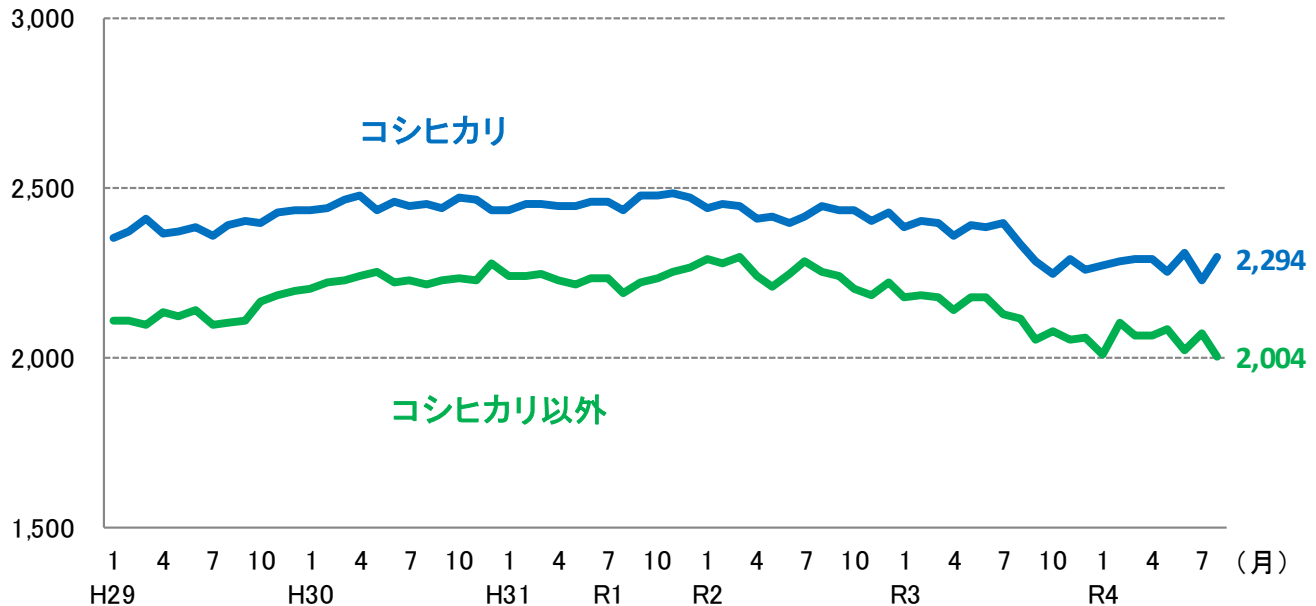
資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

- 注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
 注2：穀類は、米類（うるち米、もち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
 注3：平成27年～令和3年のデータは年平均、4年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和4年8月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲1.8%の2,294円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲5.2%の2,004円。

（円/5kg、包装・消費税込み）



（円/5kg、包装・消費税込み）

年平均	H29	H30	R1	R2	R3
コシヒカリ	2,388	2,451	2,457	2,426	2,344
前年比	1.4%	2.6%	0.2%	▲1.3%	▲3.4%
コシヒカリ以外	2,132	2,232	2,234	2,246	2,127
前年比	5.6%	4.7%	0.1%	0.5%	▲5.3%

月次(令和2年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,439	2,455	2,443	2,407	2,416	2,395	2,417	2,448	2,431	2,434	2,405	2,428
前年同月比	0.2%	0.1%	▲0.3%	▲1.5%	▲1.1%	▲2.6%	▲1.7%	0.7%	▲1.8%	▲1.6%	▲3.1%	▲1.8%
コシヒカリ以外	2,288	2,279	2,295	2,241	2,210	2,249	2,284	2,255	2,241	2,205	2,184	2,224
前年同月比	2.1%	1.7%	2.3%	0.5%	▲0.3%	0.7%	2.3%	2.9%	0.8%	▲1.3%	▲3.0%	▲1.9%

月次(令和3年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,382	2,405	2,397	2,358	2,391	2,385	2,398	2,335	2,287	2,248	2,288	2,257
前年同月比	▲2.3%	▲2.0%	▲1.9%	▲2.0%	▲1.0%	▲0.4%	▲0.8%	▲4.6%	▲5.9%	▲7.6%	▲4.9%	▲7.0%
コシヒカリ以外	2,181	2,182	2,176	2,142	2,179	2,175	2,131	2,115	2,055	2,077	2,053	2,059
前年同月比	▲4.7%	▲4.3%	▲5.2%	▲4.4%	▲1.4%	▲3.3%	▲6.7%	▲6.2%	▲8.3%	▲5.8%	▲6.0%	▲7.4%

月次(令和4年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,272	2,287	2,290	2,292	2,253	2,308	2,227	2,294				
前年同月比	▲4.6%	▲4.9%	▲4.5%	▲2.8%	▲5.8%	▲3.2%	▲7.1%	▲1.8%				
コシヒカリ以外	2,010	2,103	2,068	2,067	2,086	2,020	2,072	2,004				
前年同月比	▲7.8%	▲3.6%	▲5.0%	▲3.5%	▲4.3%	▲7.1%	▲2.8%	▲5.2%				

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向

- 米穀販売事業者における令和4年7月の販売数量は、前年同月比で小売事業者向けが96%、中食・外食事業者等向けが101%で、全体としては98%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年7月の販売数量と比較すると95%となる。
- 前年同月を基準にした令和4年7月の販売価格の値動きは、小売事業者向け91.4、中食・外食事業者等向け91.0。

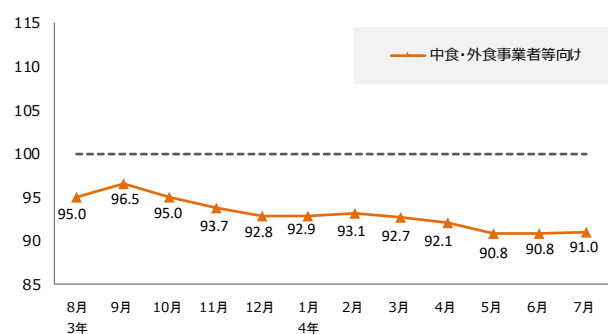
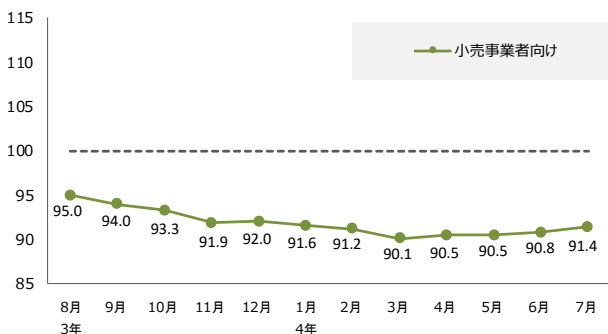
1 販売数量の動向（前年同月比）

	3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年1月 ～12月計
小売事業者向け	107%	96%	84%	92%	108%	99%	99%	101%	100%	96%	98%	95%	97%
(※令和元年との比較)	(108%)	(107%)	(104%)	(101%)	(103%)	(102%)	(102%)	(106%)	(101%)	(99%)	(99%)	(102%)	(103%)
中食・外食事業者等向け	87%	88%	103%	121%	115%	104%	105%	100%	102%	100%	103%	103%	102%
(※令和元年との比較)	(86%)	(87%)	(91%)	(91%)	(87%)	(92%)	(91%)	(85%)	(90%)	(91%)	(94%)	(95%)	(90%)
販売数量計	97%	92%	91%	102%	111%	101%	102%	101%	101%	98%	100%	99%	99%
(※令和元年との比較)	(97%)	(98%)	(98%)	(96%)	(96%)	(98%)	(97%)	(96%)	(96%)	(96%)	(97%)	(99%)	(97%)

	4年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月 ～12月計
小売事業者向け	97%	95%	99%	99%	97%	100%	96%						
(※令和元年との比較)	(105%)	(102%)	(103%)	(100%)	(101%)	(102%)	(98%)						
中食・外食事業者等向け	105%	101%	101%	103%	106%	104%	101%						
(※令和元年との比較)	(90%)	(88%)	(92%)	(94%)	(93%)	(96%)	(92%)						
販売数量計	101%	98%	100%	101%	101%	102%	98%						
(※令和元年との比較)	(97%)	(95%)	(98%)	(97%)	(97%)	(99%)	(95%)						

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（5月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格の推移（POSデータ）

うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販売価格														販売数量		
	3年7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	前月差	前年同月差	4年7月	3年8月～4年7月
北海道 ななつぼし	1,870	1,894	1,830	1,812	1,822	1,794	1,782	1,744	1,759	1,716	1,698	1,680	1,677	▲ 3	▲ 193	372	4,407
北海道 ゆめびりか	2,390	2,382	2,357	2,374	2,353	2,366	2,328	2,300	2,334	2,319	2,314	2,298	2,301	+ 3	▲ 89	183	2,442
北海道 きらら397	1,788	1,812	1,787	1,735	1,750	1,751	1,745	1,721	1,759	1,716	1,718	1,675	1,742	+ 67	▲ 46	18	269
北海道 ふっくりんこ	2,132	2,152	2,138	2,125	2,152	2,140	2,089	2,067	2,093	2,079	2,063	2,068	2,067	▲ 1	▲ 65	32	396
青森 つがるロマン	1,849	1,833	1,850	1,752	1,778	1,758	1,748	1,733	1,751	1,707	1,680	1,706	1,706	▲ 0	▲ 143	25	313
青森 まっしぐら	1,702	1,695	1,719	1,630	1,561	1,421	1,587	1,556	1,600	1,582	1,543	1,574	1,406	▲ 168	▲ 297	34	270
青森 青天の霹靂	2,299	2,287	2,117	2,231	2,204	2,253	2,257	2,168	2,192	2,162	2,162	2,141	2,114	▲ 27	▲ 185	29	235
岩手 ひとめぼれ	1,895	1,876	1,870	1,878	1,861	1,808	1,753	1,754	1,778	1,758	1,742	1,784	1,756	▲ 28	▲ 139	60	980
岩手 あきたこまち	1,774	1,806	2,000	1,883	1,902	1,838	1,762	1,820	1,787	1,697	1,729	1,577	1,549	▲ 28	▲ 225	10	47
岩手 銀河のしずく	1,979	1,952	1,960	1,970	1,887	1,881	1,873	1,882	1,940	1,944	1,951	1,935	1,915	▲ 19	▲ 63	37	266
宮城 ひとめぼれ	1,862	1,876	1,849	1,824	1,826	1,749	1,717	1,539	1,677	1,702	1,688	1,643	1,682	+ 39	▲ 180	133	1,388
宮城 つや姫	1,998	1,932	1,906	1,925	1,893	1,875	1,887	1,820	1,884	1,795	1,856	1,879	1,872	▲ 6	▲ 125	16	227
宮城 だて正夢	2,208	2,207	2,088	2,072	2,082	2,062	2,017	2,022	2,041	1,984	2,003	2,017	2,019	+ 2	▲ 189	10	124
秋田 あきたこまち	1,941	1,991	1,903	1,887	1,877	1,654	1,747	1,765	1,772	1,790	1,765	1,733	1,744	+ 11	▲ 198	171	2,055
秋田 ひとめぼれ	1,925	1,930	1,864	1,864	1,983	2,081	1,860	2,003	1,973	1,950	2,003	1,795	1,743	▲ 52	▲ 182	7	65
山形 つや姫	2,371	2,390	2,353	2,347	2,347	2,371	2,344	2,323	2,310	2,318	2,284	2,290	2,294	+ 4	▲ 77	86	905
山形 はえぬき	1,741	1,765	1,820	1,644	1,660	1,604	1,570	1,543	1,594	1,570	1,569	1,580	1,575	▲ 6	▲ 166	53	526
山形 雪若丸	1,918	1,914	1,914	1,951	1,874	1,905	1,875	1,845	1,883	1,847	1,836	1,816	1,792	▲ 24	▲ 126	13	210
茨城 コシヒカリ	1,810	1,857	1,801	1,775	1,696	1,706	1,707	1,681	1,698	1,670	1,699	1,613	1,622	+ 9	▲ 188	57	546
茨城 あきたこまち	1,788	1,680	1,696	1,701	1,696	1,695	1,635	1,603	1,567	1,615	1,607	1,608	1,521	▲ 87	▲ 267	10	354
栃木 コシヒカリ	1,834	1,843	1,817	1,797	1,820	1,854	1,783	1,845	1,792	1,838	1,767	1,803	1,694	▲ 109	▲ 140	39	369
栃木 なすひかり	1,845	1,901	1,798	1,742	1,738	1,732	1,698	1,807	1,443	1,394	1,753	1,577	1,575	▲ 2	▲ 270	11	89
千葉 コシヒカリ	1,923	1,893	1,831	1,736	1,667	1,612	1,690	1,593	1,628	1,692	1,663	1,582	1,721	+ 139	▲ 202	27	389
千葉 ふさこがね	1,563	1,643	1,602	1,578	1,479	1,455	1,463	1,324	1,412	1,395	1,389	1,135	1,351	+ 216	▲ 212	8	149
千葉 ふさおとめ	1,746	1,722	1,585	1,506	1,548	1,575	1,526	1,532	1,473	1,459	1,437	1,469	1,475	+ 6	▲ 271	45	506
新潟 コシヒカリ 一般	2,115	2,182	2,158	2,101	2,123	2,091	2,111	2,101	2,089	2,094	2,102	2,093	2,066	▲ 27	▲ 49	158	1,808
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,547	2,594	2,579	2,616	2,660	2,528	2,564	2,560	2,585	2,521	2,543	2,524	2,496	▲ 28	▲ 51	46	544
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,329	2,289	2,313	2,147	2,194	2,139	2,196	2,150	2,145	2,149	2,206	2,133	2,201	+ 68	▲ 127	10	147
新潟 こしいぶき	1,820	1,741	1,743	1,703	1,699	1,676	1,665	1,618	1,653	1,472	1,465	1,483	1,455	▲ 28	▲ 365	46	435
新潟 新之助	2,456	2,503	2,427	2,285	2,257	2,249	2,264	2,287	2,263	2,241	2,249	2,239	2,237	▲ 2	▲ 219	19	190
富山 コシヒカリ	1,954	2,003	1,989	1,973	1,981	1,946	1,924	1,944	1,912	1,923	1,914	1,925	1,894	▲ 31	▲ 60	110	1,200
石川 コシヒカリ	2,062	2,040	2,063	1,978	1,997	1,981	1,961	1,944	1,939	1,941	1,935	1,939	1,917	▲ 22	▲ 145	67	827
石川 ゆめみづほ	1,793	1,916	1,901	1,861	1,905	1,848	1,599	1,813	1,861	1,792	1,829	1,872	1,851	▲ 21	+ 58	7	128
福井 コシヒカリ	2,070	2,041	1,909	1,953	1,824	1,974	1,947	1,946	1,947	1,864	1,882	1,848	1,929	+ 81	▲ 141	17	224
福井 ハナエチゼン	1,301	1,253	1,438	1,431	1,198	1,366	1,364	1,394	1,395	1,444	1,367	1,171	1,249	+ 78	▲ 51	27	373
福井 いちほまれ	2,273	1,991	2,197	2,243	2,179	2,153	2,121	2,054	2,080	2,142	2,110	2,173	2,208	+ 34	▲ 65	14	231
山梨 コシヒカリ	2,346	2,317	2,299	2,308	2,303	2,382	2,291	2,298	2,262	2,290	2,296	2,300	2,286	▲ 14	▲ 60	11	135
長野 コシヒカリ	1,900	1,849	1,833	1,800	1,813	1,753	1,789	1,760	1,746	1,753	1,749	1,751	1,687	▲ 63	▲ 212	52	600
愛知 コシヒカリ	2,041	2,157	1,973	2,009	2,104	2,087	2,054	2,045	2,064	2,066	1,858	1,836	1,782	▲ 54	▲ 259	24	159
三重 コシヒカリ 一般	1,938	1,836	1,795	1,752	1,754	1,720	1,783	1,722	1,707	1,701	1,684	1,696	1,699	+ 3	▲ 239	28	387
三重 コシヒカリ 伊賀	2,109	2,150	1,992	1,995	1,975	1,934	1,927	1,940	1,926	1,919	1,964	1,937	1,935	▲ 3	▲ 174	19	219
滋賀 みずかがみ	1,950	1,904	1,842	1,874	1,898	1,859	1,828	1,882	1,940	1,879	1,873	1,814	1,850	+ 37	▲ 99	19	197
鳥根 コシヒカリ	2,251	2,231	2,293	2,314	2,350	2,344	2,210	2,257	2,334	1,776	1,839	2,135	2,174	+ 39	▲ 77	5	73
岡山 コシヒカリ	2,015	2,074	1,907	2,001	1,862	1,934	1,806	1,817	1,832	1,807	1,811	1,781	1,760	▲ 22	▲ 255	9	87
愛媛 コシヒカリ	2,106	2,116	2,064	2,044	2,034	2,041	2,039	2,046	2,048	2,052	2,022	2,034	2,022	▲ 12	▲ 84	12	139
福岡 夢つくし	2,115	2,139	2,057	2,044	2,071	1,980	2,050	1,897	1,804	1,784	1,782	1,776	1,810	+ 33	▲ 305	14	165
佐賀 夢しずく	2,089	2,115	2,089	1,873	1,833	1,894	1,876	1,805	1,826	1,828	1,824	1,839	1,832	▲ 7	▲ 257	15	201
大分 ヒノヒカリ	2,064	2,080	2,073	2,012	1,956	1,954	1,940	1,935	1,864	1,821	1,810	1,799	1,818	+ 18	▲ 246	19	162
宮崎 コシヒカリ	1,709	1,851	1,763	1,720	1,453	1,354	1,274	1,237	1,241	1,263	1,341	1,275	1,763	+ 489	+ 54	11	165
宮崎 ヒノヒカリ	1,808	1,841	1,814	1,691	1,766	1,731	1,735	1,728	1,688	1,674	1,615	1,630	1,613	▲ 17	▲ 195	24	225
鹿児島 コシヒカリ	2,013	1,894	1,776	1,786	1,728	1,714	1,667	1,620	1,612	1,513	1,456	1,426	1,808	+ 382	▲ 205	7	116
全POS取引平均価格	1,975	1,974	1,930	1,927	1,924	1,897	1,861	1,845	1,866	1,846	1,838	1,808	1,816	+ 8	▲ 159		
全POS取引数量（t）	3,311	3,739	3,222	3,132	2,724	3,234	2,978	3,017	3,324	3,312	3,299	3,207	3,286	+ 79	▲ 25	3,286	38,475

（参考：ドラッグストア）

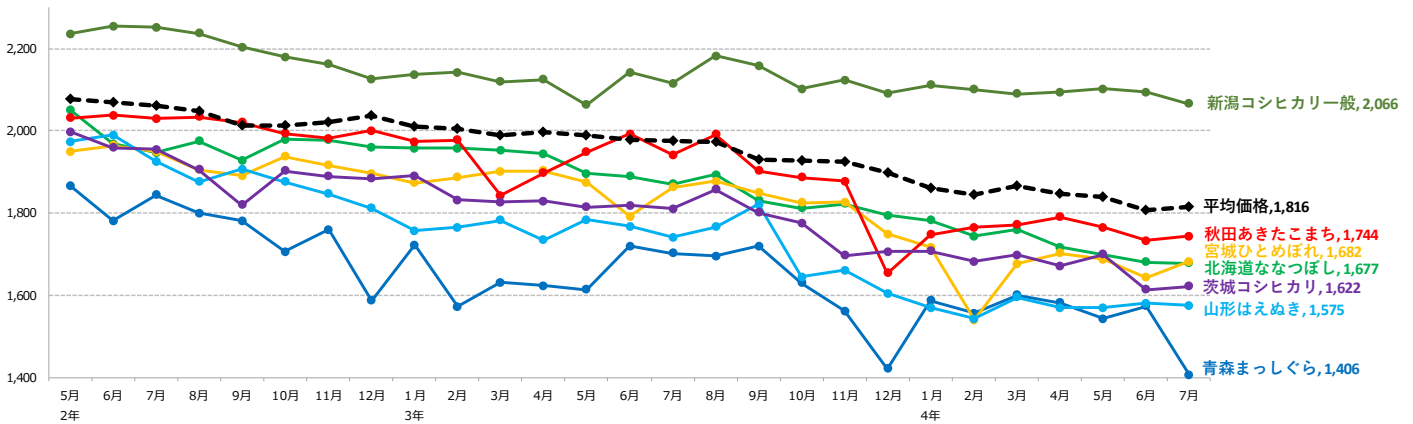
全POS取引平均価格	1,743	1,776	1,685	1,666	1,673	1,673	1,669	1,615	1,608	1,625	1,610	1,569	1,557	▲ 13	▲ 186
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパ、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。
- 注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
- 注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
- 注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。
- 注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和4年7月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+8円(+0.4%)、対前年同月差▲159円(▲8.1%)の1,816円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

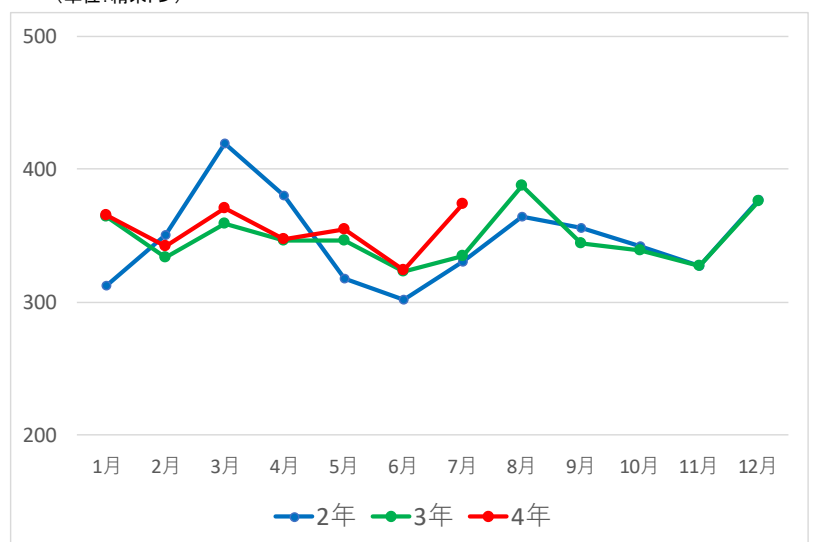
注5：価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量】

(単位: 精米トン、%)

	2年	3年 ①	4年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	313	365	366	100%
2月	351	334	342	102%
3月	420	359	371	103%
4月	380	347	348	100%
5月	318	346	355	103%
6月	302	323	324	100%
7月	331	335	374	112%
8月	365	388		
9月	356	344		
10月	342	339		
11月	327	327		
12月	377	376		

(単位: 精米トン)



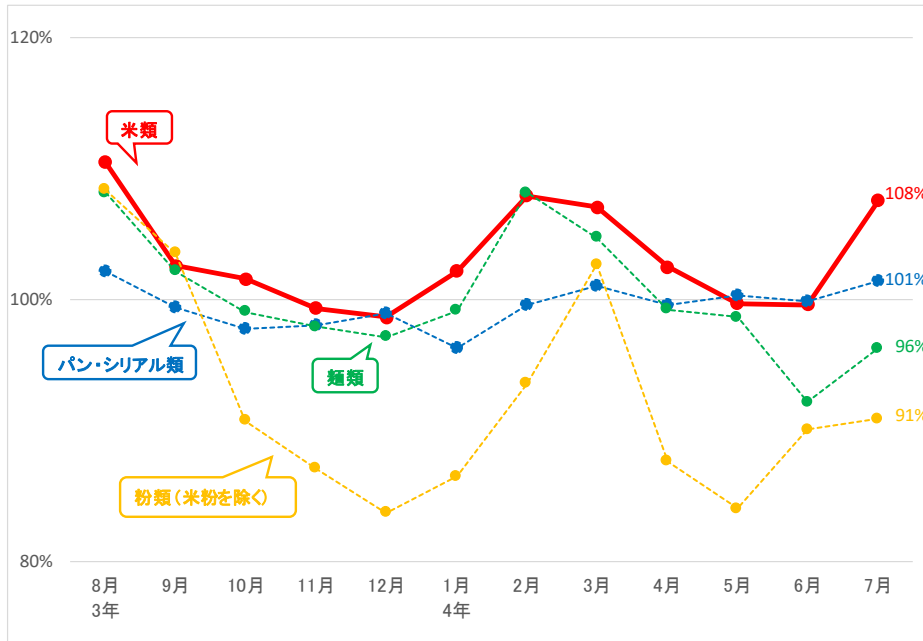
資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

【 POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比 】



分類コード	分類名	主な分類基準	3年8月	9月	10月	11月	12月	4年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
米類	米類		110%	103%	102%	99%	99%	102%	108%	107%	102%	100%	100%	108%
	米	精米、玄米、もち米	107%	105%	100%	95%	99%	100%	103%	101%	99%	95%	94%	98%
	包装餅	切り餅、板餅	107%	98%	93%	102%	98%	101%	117%	103%	100%	99%	111%	103%
	米飯加工品		111%	100%	103%	101%	99%	103%	107%	115%	111%	111%	109%	122%
	かゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売されるおかゆ、雑炊、リゾット	134%	110%	109%	101%	101%	109%	126%	128%	128%	120%	112%	141%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱調理後に無菌包装したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	105%	98%	102%	102%	98%	102%	100%	111%	104%	105%	104%	113%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから炊飯したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	109%	94%	99%	101%	98%	98%	107%	114%	115%	119%	117%	126%
	冷凍米飯加工品		111%	105%	105%	99%	100%	101%	109%	116%	108%	106%	108%	109%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレー などの米飯群	112%	103%	106%	100%	99%	102%	111%	117%	107%	105%	108%	108%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	100%	101%	88%	88%	92%	91%	93%	102%	99%	94%	95%	100%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	115%	118%	119%	110%	112%	108%	111%	130%	123%	131%	127%	130%
	惣菜		92%	96%	96%	96%	98%	101%	106%	115%	117%	121%	126%	128%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当	97%	98%	97%	98%	97%	100%	103%	115%	113%	117%	119%	125%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、恵方巻き	84%	89%	89%	85%	94%	99%	113%	105%	114%	124%	132%	140%
弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	81%	95%	98%	97%	101%	101%	100%	120%	129%	126%	140%	125%	
パン・シリアル類	パン・シリアル類		102%	99%	98%	98%	99%	96%	100%	101%	100%	100%	101%	
	食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン	102%	102%	98%	96%	98%	95%	99%	100%	98%	99%	101%	103%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	99%	95%	95%	97%	98%	95%	100%	102%	100%	101%	102%	101%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	110%	108%	107%	103%	105%	100%	100%	98%	100%	101%	94%	100%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	104%	107%	107%	106%	106%	108%	108%	102%	97%	92%	82%	94%
麺類	麺類		108%	102%	99%	98%	97%	99%	108%	105%	99%	92%	92%	96%
	インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	117%	103%	94%	93%	94%	94%	111%	106%	102%	98%	88%	92%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	115%	102%	101%	99%	97%	102%	109%	105%	99%	101%	88%	92%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば、焼きそば	99%	101%	98%	98%	98%	97%	106%	104%	100%	98%	95%	98%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	105%	106%	92%	87%	87%	89%	103%	102%	91%	91%	96%	103%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	112%	104%	101%	101%	98%	102%	108%	106%	97%	95%	99%	103%
	粉類(米粉を除く)		108%	104%	91%	87%	84%	86%	94%	103%	88%	84%	90%	91%
粉類(米粉を除く)	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	107%	108%	96%	93%	90%	97%	118%	94%	86%	90%	90%	
	パン粉	パン粉、生パン粉	104%	100%	90%	89%	90%	92%	97%	89%	89%	90%	91%	
	プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	112%	104%	88%	81%	76%	82%	92%	97%	83%	80%	90%	
	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	106%	99%	95%	94%	94%	93%	98%	96%	96%	95%	95%	98%
米菓	白玉粉、上新粉、だんご粉	109%	125%	72%	97%	92%	91%	99%	102%	101%	93%	110%	108%	
米菓	煎餅、あられ、おかき	116%	112%	105%	94%	93%	93%	102%	95%	88%	84%	89%	89%	
清酒		105%	101%	93%	94%	95%	95%	98%	100%	97%	94%	98%	98%	
焼酎乙類		108%	95%	94%	93%	95%	95%	98%	100%	98%	95%	98%	101%	

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
- 注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
- 注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
- 注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2021年のコメ・コメ加工品の輸出額は524億円（対前年比51%増）となった。

うちコメの輸出実績は対前年比+12%の約59億円、米菓は+24%の約56億円、日本酒は+66%の約402億円、パックご飯は-10%の約6億円、米粉及び米粉製品は-23%の約0.6億円。

品 目 名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年		(参考) 主な輸出先国
						1～7月	対前年比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	32,226トン	35,531トン	36,569トン	45,959トン	29,582トン	+18%	香港 アメリカ 中国 台湾 シンガポール
	金額	309億円	329億円	347億円	524億円	348億円	+26%	
コメ (援助米を除く)	数量	13,794トン	17,381トン	19,781トン	22,833トン	15,186トン	+25%	香港 シンガポール アメリカ 台湾 オーストラリア
	金額	38億円	46億円	53億円	59億円	38億円	+21%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,053トン	4,033トン	4,222トン	5,141トン	2,429トン	-19%	アメリカ 台湾 香港 サウジアラビア シンガポール
	原料米換算	3,445トン	3,428トン	3,589トン	4,370トン	2,064トン	-19%	
	金額	44億円	43億円	45億円	56億円	28億円	-11%	
日本酒 (清酒)	数量	25,747 キロリットル	24,928 キロリットル	21,761 キロリットル	32,052 キロリットル	20,858 キロリットル	+18%	中国 アメリカ 香港 シンガポール 韓国
	原料米換算	14,502トン	14,041トン	12,257トン	18,054トン	11,749トン	+18%	
	金額	222億円	234億円	241億円	402億円	276億円	+32%	
パックご飯等	数量	923トン	1,018トン	1,205トン	1,129トン	804トン	+17%	アメリカ 香港 台湾 ベトナム 韓国
	原料米換算	485トン	535トン	634トン	594トン	422トン	+17%	
	金額	5億円	5億円	7億円	6億円	4億円	+26%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量		118トン	249トン	88トン	131トン	+107%	アメリカ ドイツ タイ 台湾 イタリア
	原料米換算		146トン	308トン	108トン	161トン	+107%	
	金額		0.3億円	0.7億円	0.6億円	0.7億円	+78%	
コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品	数量 (原料米換算)	14,279トン	18,062トン	20,723トン	23,535トン	15,769トン	+25%	香港 シンガポール アメリカ 台湾 オーストラリア
	金額	42億円	52億円	60億円	66億円	43億円	+22%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。パックご飯等は2017年より、米粉は2019年より、米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。

注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の商業用の米の輸出は、輸出数量が15,186トン（対前年同期比+25%）、輸出金額が約38億円（対前年同期比+21%）と、数量及び金額ともに前年より増加。

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	11,841 (+19%)	3,198 (+18%)	13,794 (+16%)	3,756 (+17%)	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	15,186 (+25%)	3,833 (+21%)
香港	4,128	1,016	4,690	1,160	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	5,459 (+13%)	1,259 (+7%)
シンガポール	2,861	642	3,161	694	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	3,255 (+19%)	665 (+19%)
アメリカ	986	320	1,282	404	1,980	543	1,989	565	2,244	625	1,824 (+44%)	504 (+45%)
台湾	943	350	1,173	394	1,262	411	2,004	622	1,907	575	1,261 (+41%)	358 (+31%)
オーストラリア	476	145	635	197	770	233	1,074	334	893	283	609 (+33%)	192 (+33%)
中国	298	97	524	211	1,007	363	1,002	321	575	219	442 (+87%)	144 (+50%)
タイ	192	51	320	81	578	145	555	145	625	162	553 (+89%)	135 (+77%)
イギリス	695	191	422	121	450	131	451	131	332	104	295 (+64%)	88 (+62%)
ロシア	78	31	120	43	174	64	199	72	227	79	95 (-11%)	36 (-4%)
フランス	61	27	78	32	93	40	112	49	173	72	131 (+108%)	53 (+67%)
インドネシア	72	26	1	2	90	25	4	3	247	72	0 (-100%)	1 (-99%)
カナダ	92	28	138	43	158	51	205	62	210	69	191 (+50%)	57 (+33%)
ドイツ	62	26	92	36	140	52	144	58	185	68	134 (+2%)	46 (-6%)
フィンランド	2	1	47	11	183	40	188	44	216	57	125 (-5%)	30 (-15%)
ベトナム	101	33	118	37	213	65	159	46	167	48	115 (+29%)	28 (+13%)
マカオ	38	18	65	27	62	26	43	21	118	48	33 (-25%)	16 (-15%)
アラブ首長国連邦	18	9	37	17	55	23	58	25	96	45	70 (+40%)	28 (+43%)
マレーシア	259	62	221	51	234	59	185	46	146	43	128 (+25%)	36 (+28%)
オランダ	105	24	112	30	102	30	110	40	92	33	53 (-16%)	17 (-22%)
モンゴル	203	32	336	56	315	53	347	58	115	25	158 (+1,480%)	28 (+998%)
その他	171	70	222	110	200	91	278	94	355	164	255	113
(参考)EU ※	943	283	800	253	1,050	326	629	219	757	272	534 (+22%)	183 (+16%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：（ ）内は対前年同期増減率である。

注2：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

注3：数量1トン未満で輸出実績がある場合は「0」と表記されている。

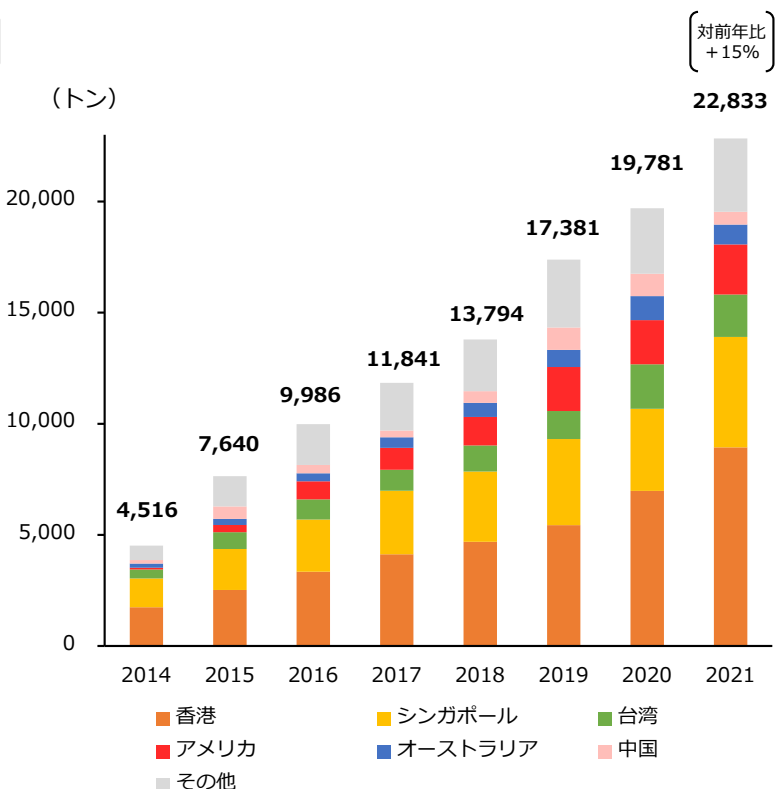
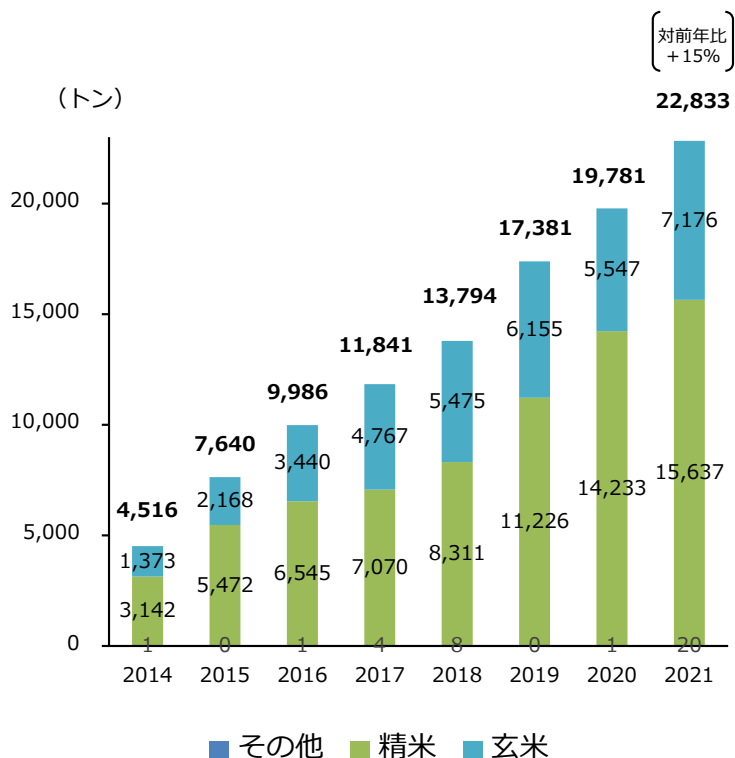
※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(3) コメの輸出数量の2021年の主な増加要因

- 2021年はコンテナ不足等を要因として海上運賃が高騰しており、輸出に悪影響を与えているものの、コメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は22,833トン（前年比+15%）、輸出額は59億円（前年比+12%）に増加。
- 特に、香港・シンガポールでは、飲食店等の営業再開に伴い、日本食レストラン向け等の業務用需要が増加した。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移

② 商業用の米の主な国別輸出量の推移



香港 📈 8,938トン（前年比+28%） 2,118百万円（前年比+18%）

- 日本食レストラン等の営業再開に伴い、業務用需要が堅調であったことなどにより輸出が増加した。

シンガポール 📈 4,972トン（前年比+35%） 1,025百万円（前年比+31%）

- 香港同様、日本食レストラン等の営業再開に伴い、業務用需要が堅調であったことなどにより輸出が増加した。

アメリカ 📈 2,244トン（前年比+13%） 625百万円（前年比+11%）

- 飲食店等が営業再開しており、業務用需要が増加。また、競合となるカリフォルニア産米の価格が高騰しており、日本産米の需要が拡大している。
- 一方で、港湾のコンテナ滞留等の影響により海上運賃が高騰しており、需要はあるものの高騰した運賃との兼ね合いから商機を逃しているとの声も聞こえる。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の米菓の輸出は、輸出数量が2,429トン（対前年同期比-19%）、輸出金額が約28億円（対前年同期比-11%）と、数量及び金額ともに前年より減少。

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	3,849 (+8%)	4,186 (+10%)	4,053 (+5%)	4,425 (+6%)	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	2,429 (-19%)	2,807 (-11%)
アメリカ	1,067	1,062	1,112	1,134	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	673 (-21%)	779 (-7%)
台湾	731	758	830	878	854	894	989	1,057	1,123	1,248	494 (-22%)	558 (-17%)
香港	520	660	629	744	603	724	629	749	718	863	259 (-36%)	322 (-32%)
中国	62	84	61	123	87	160	76	139	220	315	70 (-41%)	103 (-39%)
シンガポール	200	269	208	268	209	243	227	267	233	281	107 (-16%)	146 (+0%)
サウジアラビア	170	98	279	176	258	161	335	215	380	252	273 (-5%)	203 (+11%)
ベトナム	42	76	55	112	75	155	90	195	93	210	52 (-17%)	122 (-12%)
タイ	40	57	44	60	62	83	80	104	96	121	45 (-3%)	60 (+2%)
韓国	326	489	229	338	119	156	65	77	95	118	75 (+44%)	103 (+57%)
オーストラリア	173	144	121	106	127	111	108	96	135	118	100 (+56%)	82 (+38%)
オランダ	127	111	81	87	58	61	68	73	93	114	40 (-22%)	56 (-10%)
マレーシア	25	31	25	29	39	41	53	56	89	101	32 (-36%)	37 (-34%)
カナダ	31	37	31	37	35	42	35	41	40	52	22 (-1%)	29 (+4%)
北マリアナ諸島	22	28	20	25	19	25	18	25	25	37	12 (-8%)	19 (-0%)
グアム	16	21	19	23	19	24	21	27	22	34	10 (-9%)	15 (-3%)
フィリピン	19	19	23	22	27	27	26	27	33	33	8 (-60%)	9 (-56%)
ブルガリア	98	27	103	31	149	40	102	25	144	33	45 (-40%)	13 (-24%)
インドネシア	8	10	11	14	10	14	15	19	23	31	8 (-42%)	11 (-43%)
ブラジル	43	41	37	38	40	41	26	27	24	24	11 (-27%)	11 (-22%)
スイス	9	14	11	17	12	19	14	21	13	20	5 (-46%)	10 (-23%)
その他	118	151	126	163	131	164	112	148	131	172	87	117

(参考)EU ※	277	206	240	189	267	183	209	148	271	199	105 (-28%)	101 (-6%)
----------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	---------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」
注1：()内は対前年同期増減率である。
注2：数量1kg未満、金額20万円未満は計上されていない。
※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の日本酒の輸出は、輸出数量が20,858キロリットル（対前年同期比+18%）、輸出金額が約276億円（対前年同期比+32%）と、数量及び金額ともに増加。

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	23,482 (+19%)	18,679 (+20%)	25,747 (+10%)	22,232 (+19%)	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	20,858 (+18%)	27,614 (+32%)
中国	3,341	2,660	4,146	3,587	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	3,968 (-4%)	7,423 (+36%)
アメリカ	5,780	6,039	5,952	6,313	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	5,834 (+28%)	7,143 (+52%)
香港	1,807	2,799	2,097	3,774	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	1,619 (-10%)	4,442 (-7%)
シンガポール	530	691	610	837	609	857	688	1,113	919	1,802	575 (-0%)	1,454 (+31%)
台湾	1,985	948	2,238	1,351	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	1,728 (+12%)	1,174 (+22%)
韓国	4,798	1,864	5,351	2,212	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	2,137 (+51%)	1,350 (+57%)
オーストラリア	444	396	502	446	483	439	525	491	747	730	452 (-3%)	539 (+14%)
カナダ	711	486	684	529	715	548	549	429	750	676	632 (+41%)	696 (+94%)
マカオ	34	150	52	207	39	156	44	179	111	563	59 (+59%)	229 (+36%)
フランス	266	267	274	276	270	285	222	213	438	490	267 (+7%)	311 (+19%)
イギリス	388	348	298	324	352	373	220	215	397	444	308 (+51%)	390 (+79%)
マレーシア	289	265	283	244	253	242	309	278	334	334	320 (+52%)	355 (+75%)
ドイツ	368	167	367	203	477	242	402	207	623	318	525 (+70%)	244 (+41%)
ベトナム	376	267	462	440	437	376	342	279	328	298	292 (+78%)	267 (+88%)
オランダ	276	144	223	161	247	142	288	178	460	273	270 (+8%)	203 (+35%)
タイ	472	252	604	300	627	276	498	225	457	212	390 (+48%)	235 (+105%)
アラブ首長国連邦	46	46	54	59	52	55	41	38	107	175	92 (+67%)	151 (+67%)
イタリア	386	139	312	130	339	129	242	89	391	163	333 (+126%)	127 (+115%)
スペイン	154	110	153	98	130	75	81	49	195	154	142 (+103%)	112 (+82%)
ブラジル	219	109	207	93	248	119	146	76	272	152	200 (+59%)	103 (+43%)
その他	812	530	877	647	966	680	684	633	1,119	987	714	666

(参考)EU ※	2,009	1,311	1,809	1,334	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	1,748 (+56%)	1,180 (+49%)
----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----------------	-----------------

資料:財務省「貿易統計」

注1:()内は対前年同期増減率である。

注2:数量1リットル未満、金額20万円未満は計上されていない。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が804トン（対前年同期比+17%）、輸出金額は約4億円（対前年同期比+26%）と、数量及び金額ともに増加。

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	658	344	923 (+40%)	473 (+38%)	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	804 (+17%)	444 (+26%)
アメリカ	338	132	407	159	442	167	447	169	454	177	319 (+12%)	137 (+28%)
香港	35	25	79	51	130	77	261	170	215	126	200 (+66%)	110 (+50%)
台湾	33	28	58	36	105	56	145	88	123	99	72 (-19%)	67 (+7%)
タイ	29	14	40	17	63	27	75	34	83	39	27 (-25%)	12 (-25%)
ベトナム	69	54	92	73	82	79	66	69	47	36	37 (+20%)	34 (+43%)
中国	8	6	20	14	96	42	68	43	44	27	35 (+26%)	18 (+9%)
シンガポール	21	19	31	24	21	17	43	24	48	26	26 (+2%)	14 (+7%)
韓国	67	33	149	72	31	17	20	11	52	25	48 (+28%)	22 (+21%)
インドネシア	6	4	4	3	5	4	10	6	12	7	7 (-17%)	4 (-12%)
メキシコ	6	3	5	3	5	3	7	5	7	4	1 (-74%)	1 (-72%)
イギリス	8	4	10	4	9	4	10	5	8	4	3 (-27%)	2 (-3%)
カナダ	1	0	5	4	6	3	5	2	7	3	5 (+33%)	3 (+121%)
ドイツ	0	1	—	—	0	1	0	1	2	3	4 (+445%)	3 (+100%)
マレーシア	—	—	—	—	1	1	8	5	4	3	3 (-21%)	2 (-23%)
フランス	1	1	3	2	3	2	5	2	7	3	3 (+158%)	1 (-17%)
マカオ	0	0	0	0	3	3	2	2	4	2	1 (+162%)	1 (+112%)
オーストラリア	19	12	1	1	3	2	20	9	4	2	3 (+208%)	2 (+83%)
フィリピン	1	0	1	0	4	4	3	3	2	2	2 (+249%)	1 (+152%)
オランダ	2	1	5	3	4	3	4	5	1	2	2 (+257%)	4 (+343%)
カンボジア	4	3	1	1	2	1	0	0	1	1	2 (+152%)	2 (+117%)
その他	12	4	12	5	2	2	7	7	6	3	3	4
(参考)EU ※	11	7	18	9	17	11	14	9	13	8	12 (+79%)	10 (+117%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く）

注1：（ ）内は対前年同期増減率である。

注2：数量1kg未満、金額20万円未満は計上されていない。

注3：数量0.5トン未満で、輸出実績がある場合は「0」と表記されている。

注4：金額0.5百万円未満で、輸出実績がある場合は「0」と表記されている。

注5：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食料品のうち米のものを集計。

（2017年1月から単独のコードとして独立。）

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の米粉の輸出は、輸出数量が115トン（対前年同期比+117%）、輸出金額が約49百万円（対前年同期比+98%）と、数量及び金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	115 (+117%)	49.3 (+98%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	26 (-7%)	10.8 (+1%)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8 (-56%)	0.9 (-85%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5 (+150%)	7.0 (+168%)
ドイツ	11	3.4	-	-	6	2.7	31 (+933%)	12.3 (+879%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34 (注5)	11.1 (+622%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	- (-100%)	- (-100%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	0 (注5)	1.7 (+200%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2 (注5)	1.4 (+584%)
フランス	-	-	0	0.4	0	0.8	1 (注4)	2.5 (注4)
アラブ首長国連邦	-	-	-	-	1	0.2	0 (注4)	0.3 (注4)
ベトナム	0	0.3	-	-	-	-	- (注4)	- (注4)
スペイン	1	0.7	-	-	-	-	- (注4)	- (注4)
スウェーデン	-	-	-	-	-	-	8 (注4)	1.2 (注4)
オーストラリア	-	-	-	-	-	-	0 (注4)	0.2 (注4)
(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	48 (+129%)	16.8 (+118%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

注3：数量1トン未満で、輸出実績がある場合は「0」と表記されている。

注4：対前年同期比を記載していないのは、2021年1月～7月の輸出実績が計上されていないため。

注5：対前年同期比を記載していないのは、2021年1月～7月の数量が1トン未満であるため。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2022年1～7月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が約16トン（対前年同期比+54%）、輸出金額が約16百万円（対前年同期比+36%）と、数量及び金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年 (1～7月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	15.6 (+54%)	15.9 (+36%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	6.5 (+138%)	7.8 (+92%)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	2.8 (+54%)	2.6 (+53%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5 (-73%)	0.6 (-63%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7 (-51%)	0.6 (-55%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6 (-64%)	0.6 (-62%)
中国	—	—	0.3	0.6	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	— (-100%)	— (-100%)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	0.8 (+303%)	1.0 (+219%)
タイ	—	—	0.2	0.2	— (注3)	— (注3)
台湾	—	—	0.3	0.2	— (注3)	— (注3)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	— (注3)	— (注3)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	— (注3)	— (注3)
ドイツ	—	—	—	—	3.6 (注3)	2.6 (注3)
スイス	—	—	—	—	0.2 (注3)	0.2 (注3)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：数量1kg未満、金額20万円未満は計上されていない。

注3：対前年同期比を記載していないのは、2021年1月～7月の輸出実績が計上されていないため。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	・大手米卸や輸出事業者が中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	・大手米卸や輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン等やEC等の小売需要を開拓。またパックご飯や米粉の最大の輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	・大手米卸等がECやギフトボックス等の贈答用を中心に需要を伸ばしており、更なる開拓を図る ・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
シンガポール	8億円	16億円	・輸出事業者やJA系統等が中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る
その他	18億円	22億円	・UAEや欧州等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る ・EUを中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る

2. 輸出産地の育成・展開

<輸出産地数>

- ・ 30～40産地（先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する）

<今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大口で輸出用米を生産・供給する産地

<生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ 現在、（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）が品目別のプロモーションを実施。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用。
- ・ 今後全米輸は、新興市場（輸出事業者の進出が不十分な国・地域あるいは分野。UAE・北欧や、アメリカのEC市場等を想定）でのプロモーション等を通じた市場開拓を予定。実施に際してはJETRO・JFOODOとも連携

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

(単位:千玄米トン)

	米 国	タイ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	輸入方式別	
							うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度 (7月末現在)	-	10	-	-	-	10	10	-

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

(参考) MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1~0.2千トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和4年度）

（単位：実トン）

販売期間	うるち	販売期間	もち
令和4年4～6月分 （長期契約）	14,233	令和4年4～7月分	2,223
4月分 （月別契約）	244	8～11月分	
5月分 （月別契約）	743	令和5年12～令和4年3月分	
6月分 （月別契約）	375		
7～9月分 （長期契約）			
7月分 （月別契約）			
8月分 （月別契約）			
9月分 （月別契約）			
10～12月分 （長期契約）			
10月分 （月別契約）			
11月分 （月別契約）			
12月分 （月別契約）			
令和5年1～3月分 （長期契約）			
1月分 （月別契約）			
2月分 （月別契約）			
3月分 （月別契約）			
小計	15,595	小計	2,223
合計	17,818		

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和3年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和3年9月24日)	一般米	186	80							78		344
	砕精米	200		200								400
	計	386	80	200						78		744
第2回 (令和3年10月27日)	一般米		80	260						198		538
	砕精米	434		300						200		934
	計	434	80	560						398		1,472
第3回 (令和3年11月24日)	一般米	108	180	628	114	60				39		1,129
	砕精米											0
	計	108	180	628	114	60				39		1,129
第4回 (令和3年12月21日)	一般米	40	672	520		90				207		1,529
	砕精米	1,400	100	200								1,700
	計	1,440	772	720		90				207		3,229
第5回 (令和4年1月12日)	一般米		300	604	108	220				647		1,879
	砕精米	700	100	400						400		1,600
	計	700	400	1,004	108	220				1,047		3,479
第6回 (令和4年1月31日)	一般米	420	540	874		100				500		2,434
	砕精米	300		500								800
	計	720	540	1,374		100				500		3,234
第7回 (令和4年2月15日)	一般米	300	600	946						1,754		3,600
	砕精米	100				440						540
	計	400	600	946		440				1,754		4,140
第8回 (令和4年3月1日)	一般米	40	40	300		200				1,779		2,359
	砕精米	1,400	100	100								1,600
	計	1,440	140	400		200				1,779		3,959
令和3年度計	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 (参考)	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543
平成30年度計 (参考)	一般米	16,364	2,392	4,624	90	594	0	13,203	0	2,477	0	39,744
	砕精米	14,240	940	1,700	1,200	620	0	0	0	100	0	18,800
	計	30,604	3,332	6,324	1,290	1,214	0	13,203	0	2,577	0	58,544
平成29年度計 (参考)	一般米	45,841	2,976	3,506	90	1,580	0	27,863	0	2,007	0	83,863
	砕精米	8,966	1,000	2,012	360	660	0	2,839	0	300	0	16,137
	計	54,807	3,976	5,518	450	2,240	0	30,702	0	2,307	0	100,000
平成28年度計 (参考)	一般米	27,318	3,600	3,487	108	2,156	0	6,861	0	1,236	0	44,766
	砕精米	24,820	700	2,300	388	240	0	0	0	100	0	28,548
	計	52,138	4,300	5,787	496	2,396	0	6,861	0	1,336	0	73,314

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和4年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和4年5月24日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
第2回 （令和4年7月26日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
令和4年度計	一般米	0	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	0	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 （参考）	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 （参考）	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0
平成30年度計 （参考）	一般米	1,000	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	120	0
	計	1,120	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792

資料: 農林水産省「加工用米生産量」

注:1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注:2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注:3 参考の27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計(実績値)と一致しない。

注:4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:トン、ha)

	新規需要米														
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)	
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	-	-	303	2,426	1,330	982
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	-	-	295	2,314	956	1,108
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-

資料: 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移(平成20年産～令和3年産)」

注1: 平成20・21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2: 「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3: 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」(以下「要領」)に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4: 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5: 「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和3年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	262,200	195,333	66,867	741,209	662,724	36,869	41,615	207,000	1,210,409
北海道	33,989	23,223	10,765	49,854	43,428	5,981	445	2,162	86,005
青森	5,297	4,897	400	52,694	50,920	1,673	101	27,259	85,250
岩手	6,560	5,068	1,492	29,275	27,015	1,860	401	3,488	39,323
宮城	3,165	2,207	958	50,945	45,993	4,137	815	11,600	65,711
秋田	51,393	29,560	21,833	28,317	24,021	1,707	2,590	21,572	101,282
山形	23,266	20,619	2,647	32,642	30,252	1,699	691	21,291	77,199
福島	2,242	1,766	477	56,547	56,289	222	35	27,050	85,839
茨城	6,013	5,699	314	71,354	68,735	2,386	232	1,103	78,470
栃木	8,334	8,316	18	78,927	72,288	521	6,119	7,602	94,864
群馬	6,801	6,801		8,203	6,408	21	1,774	555	15,558
埼玉	593	590	3	19,594	14,684	204	4,707	463	20,650
千葉	8,333	3,761	4,572	48,631	48,090	72	468	3,985	60,949
東京									
神奈川				49	49				49
新潟	38,852	23,167	15,686	41,476	21,871	7,851	11,754	25,149	105,477
富山	6,425	5,166	1,259	14,288	10,990	2,314	984	12,197	32,910
石川	2,119	1,597	521	9,924	7,428	431	2,064	7,849	19,891
福井	1,807	1,411	395	10,008	8,123	818	1,066	4,076	15,890
山梨	399	399	1	153	91		62		552
長野	3,555	3,267	288	3,448	2,348	987	113	1,446	8,449
岐阜	2,918	2,913	5	15,171	14,607	339	225	435	18,524
静岡	729	729		5,464	5,451	5	8	20	6,214
愛知	2,094	1,896	198	11,133	10,692	185	256	846	14,073
三重	961	906	54	10,231	9,746	189	297	270	11,462
滋賀	3,334	2,770	563	10,363	9,010	1,038	315	1,342	15,039
京都	2,908	2,901	7	583	474	73	36		3,491
大阪	2	2		57	32		25		58
兵庫	3,592	3,330	262	3,460	2,499	805	157		7,053
奈良	75	75		337	177	1	159		412
和歌山				17	13		4		17
鳥取	120	120		3,537	3,510	24	3	400	4,057
島根	1,593	1,492	101	3,752	3,697	12	43	130	5,474
岡山	1,703	1,538	165	10,526	9,178	691	657	977	13,206
広島	1,672	1,619	54	2,919	2,128	115	677	20	4,612
山口	4,883	4,830	54	5,299	5,074	8	218		10,182
徳島	93	91	2	4,471	4,223	195	53	1,182	5,746
香川	185	185		703	665	4	33		888
愛媛	205	205		1,480	1,471		9		1,685
高知	339	339		4,087	4,005		82	10	4,437
福岡	1,100	824	276	13,281	11,463	36	1,782	76	14,457
佐賀	2,121	184	1,938	4,073	3,906	23	144	220	6,415
長崎	66	66		609	574	9	26		674
熊本	3,906	2,511	1,395	8,914	6,995	106	1,813	247	13,067
大分	662	662		8,383	8,310		73	94	9,139
宮崎	10,699	10,699		2,543	2,367	120	55		13,242
鹿児島	6,974	6,809	165	3,483	3,434	6	43		10,457
沖縄	122	122		4			4		126

資料：農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和3年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和3年産備蓄米の政府買入入札の結果」

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分21,884トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	対前年 同期比
	(1~6月)								
加工米飯	349,424	346,708	373,142	390,170	398,750	404,707	409,034	215,613	107%
レトルト米飯	30,685	27,856	27,807	28,163	27,474	27,245	27,885	16,552	118%
無菌包装米飯	136,886	145,326	161,068	170,218	182,797	197,185	206,179	107,670	105%
冷凍米飯	171,501	163,017	174,025	181,559	178,068	171,307	166,099	86,806	107%
チルド米飯	4,765	4,916	4,832	4,845	4,520	3,894	3,624	1,595	93%
缶詰米飯	1,094	543	526	553	526	422	422	229	123%
乾燥米飯	4,493	5,050	4,884	4,832	5,365	4,654	4,825	2,761	113%
米菓	220,350	217,687	222,868	221,481	221,796	219,437	214,587	104,908	97%
あられ	94,995	92,310	92,200	93,504	92,259	93,506	93,836	44,431	98%
せんべい	125,355	125,377	130,668	127,977	129,537	125,931	120,751	60,477	96%
味噌	461,652	476,057	482,045	478,068	481,574	474,700	462,083	228,308	102%
米みそ	393,554	408,695	413,492	408,093	412,038	404,717	394,187	194,723	102%
調合みそ	26,308	25,675	26,285	28,483	27,950	28,805	28,687	15,525	111%
(麦みそ)	18,060	18,574	17,399	16,166	15,555	16,466	15,653	6,703	85%
(豆みそ)	23,730	23,113	24,869	25,326	26,031	24,712	23,556	11,357	99%
米穀粉	94,651	92,693	94,860	93,956	91,179	91,076	84,964	45,941	108%
上新粉	46,260	46,377	47,257	45,643	43,345	40,559	35,918	22,088	125%
もち粉	11,583	10,755	9,592	9,663	9,406	8,280	8,812	4,764	111%
白玉粉	4,974	4,992	5,246	4,821	4,742	4,851	4,062	1,807	95%
寒梅粉	1,468	1,606	1,535	1,534	1,560	1,485	1,492	742	93%
らくがん粉・みじん粉	1,007	971	945	984	1,120	1,013	993	568	110%
だんご粉	962	1,543	1,166	1,310	1,159	1,114	1,016	526	101%
菓子種	2,448	1,756	2,419	2,506	2,508	2,528	2,183	1,027	81%
新規米粉	25,949	24,693	26,700	27,495	27,339	31,246	30,488	14,419	93%
包装もち	58,950	63,096	58,653	59,536	60,894	66,181	65,570	21,385	92%
日本酒	555,063	539,676	532,862	495,052	466,872	418,507	404,299	164,857	92%
特定名称酒	173,327	177,735	179,491	170,642	164,641	142,121	138,094	60,241	104%
吟醸酒	25,213	24,499	24,395	23,126	22,240	19,682	19,464	7,669	98%
純米吟醸酒	37,124	41,960	45,300	45,377	45,491	40,362	41,621	19,375	109%
純米酒	61,793	65,379	67,060	63,998	61,799	54,729	52,669	23,286	102%
本醸造酒	49,198	45,897	42,736	38,141	35,111	27,349	24,339	9,911	105%
一般酒	381,736	361,941	353,371	324,410	302,231	276,386	266,205	104,616	86%
単式蒸留焼酎	483,216	479,866	471,512	441,824	424,569	411,894	389,556	184,546	101%
いも焼酎	206,904	208,262	205,336	189,979	182,169	176,801	164,205	78,667	103%
米焼酎	41,804	40,560	38,549	36,362	34,531	31,507	29,569	13,718	100%
(麦焼酎)	188,896	186,998	183,903	176,608	171,222	168,352	162,420	77,293	100%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和4年は概算値。また、令和4年については、京都府のデータが3月以降未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和元米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和元米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、前年から微減の約95万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約76万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約7割。残りの約3割はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 味噌を中心にMA米の使用量が減少し、特定米穀の使用量が増加。

<うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	11 (9)	9		3			23 (9)
米菓用	1	2		5	3	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	4	7					11
味噌用		1		3	5		10
焼酎用 (泡盛含む)		1		4	2		7
米穀粉用		1	3	1	2	1	9
その他用	1	1		1	1		4
合計	16	22	3	18	13	3	76

<もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	3	3				1	8
米菓用	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	6	5		1	2	5	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約9万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しょうちゆう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）による利用量
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

<うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	27	12 (9)	10		3			25 (9)
	28	13 (10)	9		3			25 (10)
	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
米菓用	27	1	2		7	2	1	13
	28	1	2		6	3	1	12
	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	27	5	5					10
	28	5	5					10
	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
味噌用	27		1		7	1		9
	28		1		6	2		9
	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
焼酎用 (泡盛含む)	27		1		5	2		8
	28		2		4	2		8
	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
米穀粉用	27		1	2	2	2	1	8
	28		1	2	1	3	1	8
	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
その他用	27	1			2	1		4
	28	1	1		2	1		4
	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
合計	27	18	22	2	24	9	2	77
	28	20	21	2	21	11	1	77
	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76

<もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	27	3	2				2	7
	28	3	2				2	8
	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
米菓用	27	2	1		1	1	2	6
	28	1	2		1	1	1	6
	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	27	1					1	3
	28	1	1				1	3
	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	27	1						1
	28	1						1
	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
その他用	27						1	2
	28						1	2
	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
合計	27	7	4		1	1	6	19
	28	6	5		1	2	5	19
	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19

注1: 日本酒用の()書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により国内の日本酒出荷量が大幅に減少。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	
													(1~6月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	566	555	540	533	495	467	419	404	165	92%
特定名称酒	291	221	174	164	167	173	178	179	171	165	142	138	60	104%
吟醸酒	34	30	20	21	24	25	24	24	23	22	20	19	8	98%
純米吟醸酒	25	26	24	29	32	37	42	45	45	45	40	42	19	109%
純米酒	62	54	57	58	59	62	65	67	64	62	55	53	23	102%
本醸造酒	169	111	73	56	52	49	46	43	38	35	27	24	10	105%
一般酒	842	650	485	416	399	382	362	353	324	302	276	266	105	86%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和4年は概算値。また、令和4年については、京都府のデータが3月以降未集計となっている。

注1：清酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

注2：国内出荷量には輸出货量は含まれていない。

日本酒の輸出货量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	
													(1~6月)	対前年同期比
日本酒輸出货量	8	8	12	16	16	18	20	23	26	25	22	32	17.9	120%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	4	5	5	6	6	6	5	9	5.0	135%
中華人民共和国	0	0	0	1	1	2	2	3	4	5	5	7	3.3	90%
香港	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	1.3	86%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	1.6	116%
大韓民国	0	0	2	4	3	3	4	5	5	3	2	2	1.9	165%
その他	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	5	8	4.8	135%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、近年、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、令和2年産で約18万トン（対前年比▲12%）にまで減少。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	2年産	対前年比 2/元年
日本酒原料米	405	315	261	243	248	251	241	240	227	206	180	88%
酒造好適米	99	75	77	76	90	99	97	94	88	83	70	84%
加工用米	86	89	74	95	105	94	93	88	90	85	63	74%
その他	220	151	110	72	53	58	51	58	49	38	47	125%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、平成27年産は、作付面積の増加や作柄が良かったこと等から大幅に増加したため供給過剰となり、その後は、需要減少も伴って生産抑制が行われている。
- さらに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、国内の日本酒出荷量が急減しており、供給過剰が見込まれる状況。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	2年産	3年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	90,185	108,797	106,618	102,400	95,856	96,454	85,179	74,616	87.6%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	29,812	39,528	37,257	38,431	33,916	34,644	28,342	27,400	96.7%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	22,596	27,078	26,030	20,564	21,203	19,767	17,561	13,729	78.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	7,786	7,838	7,513	7,018	6,408	6,475	5,710	3,816	66.8%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,312	2,886	2,481	2,873	2,723	2,932	1,987	2,289	115.2%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	27,679	31,467	33,337	33,514	31,607	32,636	31,578	27,383	86.7%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和3年産は、令和4年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したものの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和3年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和3年産が67~69千トン程度、令和4年産が66~68千トン程度と大幅な減少が見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	元年産	2年産		3年産		4年産	
		対元年産比	対元年産比	対元年産比	対元年産比		
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	67,300	57,051	84.8%	55,266	82.1%	54,672	81.2%
山田錦	26,627	22,545	84.7%	22,974	86.3%	21,912	82.3%
五百万石	14,095	11,265	79.9%	10,387	73.7%	10,352	73.4%
美山錦	4,083	3,158	77.3%	3,077	75.4%	2,831	69.3%
雄町	1,470	1,109	75.4%	1,160	78.9%	1,129	76.8%
その他	21,026	18,974	90.2%	17,668	84.0%	18,447	87.7%
酒造好適米の全体需要量(推計)	82~84千トン	69~71千トン		67~69千トン		66~68千トン	

資料：「令和3年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和3年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和3年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81~82%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

- 1 主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和4年7月27日))

需給-1

2 米の在庫情報

- 1 令和2・3年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和2年産)
2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
3 米の現物市場の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

4 米の契約・販売情報

- 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年産～令和2年産)
2 令和2年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)(速報)
3 備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和4年産)

契約-1

Excel

契約-5

Excel

契約-11

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金
(2) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト
(3) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
(4) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
(5) 収入保険
(6) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
(7) コロナ影響緩和特別対策
(8) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-3

支援-4

支援-6

支援-9

支援-11

支援-13

支援-14

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
(2) 国産飼料用米の使用可能数量
(3) 麦・大豆の需要情報
① 令和4年産麦の産地別銘柄別入札結果
② 令和3年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
(4) 野菜等の需給情報
(5) 令和3年産水稻の収穫量
(6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-5

その他-7

その他-12

その他-16

その他-22

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省



Android



iOS